

国際ロータリー第 2650 地区

社会奉仕委員会

2019 ～ 2020 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2019 ～ 2020 年度
社会奉仕委員会

ご 挨 拶

ロータリーにおける社会奉仕とは、地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるために行う様々な取り組みであります。近年の社会情勢において、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会ではクラブが主体性を持ち、仲間とともに奉仕の実践による達成感や幸福感を分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動を発表していただきました、ご協力に感謝申し上げます。

また2019-20年度の事業報告集を発行するにあたり、あらためて地区内96クラブの事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わりました。

今年は新型コロナウイルス感染予防のため、地区大会や他の地区行事も中止となりました。各クラブにおかれましても下半期の奉仕事業について延期や中止を余儀なくされたこともあったと思います。ただ、「このような時こそ。」の思いで、新型コロナの影響を受けられた方に支援の手を差し伸べられたクラブもあり、敬意を表したいと思います。

他にもこの事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。貴クラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2019-20年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に今後のご発展をお祈り申し上げます。

また、当委員会に出向いただいております京都北ロータリークラブの上田両四郎会員が誠に残念ながらご逝去されました。委員会活動ではいつも明るく場の雰囲気盛り上げていただき色々助けていただきました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2650地区
2019-20年度社会奉仕委員会

委員長	影近	義之（京都東RC）
副委員長	竹内	順子（福井フェニックスRC）
副委員長	大島	國裕（奈良RC）
委員	岩井	美晴（京都南RC）
委員	岩崎	新（福井RC）
委員	宮倉	靖幸（五條RC）
委員	木村	武史（大津東RC）
委員	桐木	孝和（京都洛西RC）
委員	辻川	作男（長浜東RC）
委員	市原	洋晴（宇治RC）
委員	故上田両四郎	（京都北RC）
委員	奥村	隆司（生駒RC）

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	...	1
福知山ロータリークラブ	...	
福知山西南ロータリークラブ	...	
亀岡ロータリークラブ	...	
亀岡中央ロータリークラブ	...	7
京丹後ロータリークラブ	...	9
京都ロータリークラブ	...	10
京都伏見ロータリークラブ	...	13
京都平安ロータリークラブ	...	15
京都東ロータリークラブ	...	16
京都東山ロータリークラブ	...	17
京都北東ロータリークラブ	...	
京都イブニングロータリークラブ	...	18
京都市陽ロータリークラブ	...	19
京都桂川ロータリークラブ	...	
京都北ロータリークラブ	...	20
京都南ロータリークラブ	...	22
京都モーニングロータリークラブ	...	23
京都紫野ロータリークラブ	...	24
京都中ロータリークラブ	...	25
京都西ロータリークラブ	...	26
京都乙訓ロータリークラブ	...	29
京都洛中ロータリークラブ	...	30
京都洛北ロータリークラブ	...	
京都洛南ロータリークラブ	...	37
京都洛西ロータリークラブ	...	
京都洛東ロータリークラブ	...	40
京都嵯峨野ロータリークラブ	...	44
京都さくらロータリークラブ	...	
京都西北ロータリークラブ	...	45
京都西南ロータリークラブ	...	49
京都紫竹ロータリークラブ	...	
京都朱雀ロータリークラブ	...	50
京都田辺ロータリークラブ	...	52
京都山城ロータリークラブ	...	54
京都八幡ロータリークラブ	...	55
舞鶴ロータリークラブ	...	56
舞鶴東ロータリークラブ	...	57
宮津ロータリークラブ	...	
園部ロータリークラブ	...	60

宇治ロータリークラブ	...	
宇治鳳凰ロータリークラブ	...	62
福井県		
福井ロータリークラブ	...	
福井あじさいロータリークラブ	...	64
福井フェニックスロータリークラブ	...	
福井東ロータリークラブ	...	66
福井北ロータリークラブ	...	69
福井南ロータリークラブ	...	70
福井西ロータリークラブ	...	72
福井水仙ロータリークラブ	...	73
勝山ロータリークラブ	...	
丸岡ロータリークラブ	...	76
三国ロータリークラブ	...	78
大野ロータリークラブ	...	79
鯖江ロータリークラブ	...	81
武生ロータリークラブ	...	82
武生府中ロータリークラブ	...	83
敦賀ロータリークラブ	...	84
敦賀西ロータリークラブ	...	85
若狭ロータリークラブ	...	86

大津西ロータリークラブ	...	
栗東ロータリークラブ	...	111
高島ロータリークラブ	...	112
野洲ロータリークラブ	...	113
八日市南ロータリークラブ	...	116
奈良県		
あすかロータリークラブ	...	117
五條ロータリークラブ	...	118
平城京ロータリークラブ	...	119
生駒ロータリークラブ	...	123
橿原ロータリークラブ	...	124
奈良ロータリークラブ	...	125
奈良東ロータリークラブ	...	126
奈良西ロータリークラブ	...	128
奈良大宮ロータリークラブ	...	129
桜井ロータリークラブ	...	130
大和郡山ロータリークラブ	...	132
やまとまほろばロータリークラブ	...	133
やまと西和ロータリークラブ	...	134
大和高田ロータリークラブ	...	135

Eクラブ

日本ロータリーEクラブ2650	...	137
-----------------	-----	-----

滋賀県

びわ湖八幡ロータリークラブ	...	87
五個荘能登川ロータリークラブ	...	89
東近江ロータリークラブ	...	
彦根ロータリークラブ	...	92
彦根南ロータリークラブ	...	95
湖南ロータリークラブ	...	96
草津ロータリークラブ	...	99
水口ロータリークラブ	...	100
守山ロータリークラブ	...	102
長浜ロータリークラブ	...	103
長浜北ロータリークラブ	...	106
長浜東ロータリークラブ	...	107
近江八幡ロータリークラブ	...	
大津ロータリークラブ	...	109
大津中央ロータリークラブ	...	
大津東ロータリークラブ	...	110

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員会

氏 名 : 河野 義方

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

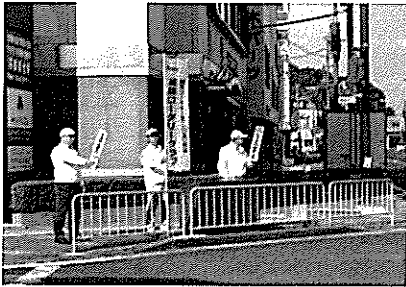
事業名	水無月まつり花火清掃奉仕事業		
実施日	令和元年 7 月 2 8 日	↑継続事業の場合	永年 年
実施場所	由良川河川敷周辺		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 21 名 → 会員参加率 72 % 市民 名 その他 綾部ローターアクトクラブ 6 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	水無月まつり花火の翌朝、会場の由良川河川敷周辺に落ちた花火の破片やペットボトル等のゴミの清掃を行なっている。市内の事業所や団体も多く参加するため、ロータリーキャップ・ジャケットを着用しのぼりも立て目印としている。特に、ローターアクトは「超早朝清掃奉仕」とし、朝5時から活動している。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	あやべ市民新聞に掲載された。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	7,956 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 河野 義方

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

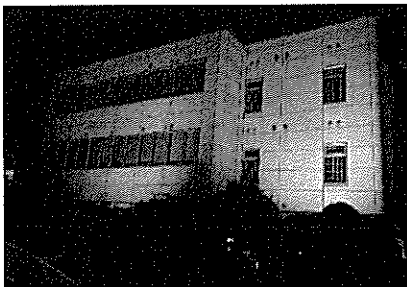
事業名	交通安全啓発事業		
実施日	2019/9/20、および2020/4/6	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	JR綾部駅南口 府道 8 号線交差点		
協力団体	綾部警察署		
参加人数	会員 のべ27 名 →→ 会員参加率 93 % 市民 名 その他 綾部警察署員 3 名 (パトカー、白バイ)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	秋と春の全国交通安全週間のそれぞれ初日に、JR綾部駅南口の府道 8 号線交差点で、悲惨な交通事故を防止するため、ロータリアン自らが交通安全横断幕を掲げ、ドライバーに交通安全の意識を喚起するためアピールした。		
事業結果	ドライバー、歩行者に十分アピールできた。  		
新聞、TV等での報道	綾部警察署の広報誌に掲載された。		
事業予算	525 円		
事業執行額	525 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 河野 義方

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

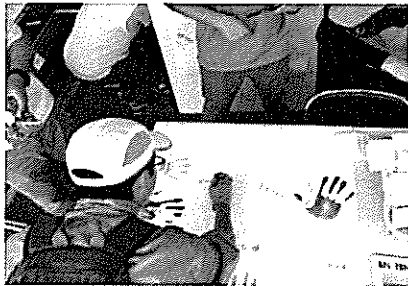
事業名	ピンクリボン運動啓発事業		
実施日	2019年10月1日	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	綾部市役所、および解体直前の市民センター		
協力団体	綾部青年会議所（綾部 J C）		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 55 % 市民 名 その他 綾部市長、綾部 J C 理事長、他関係者多数		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	乳ガン健診を受けましょうというピンクリボン運動の初日に、綾部のランドマークというべき場所をピンク色にライトアップし市民に啓発している。今回初めて綾部 J C と協力して、市役所と旧市民センターという離れた場所をオンライン動画で結び同時に点灯した。		
事業結果	新市民センター竣工により解体されることになった旧市民センターと、綾部市役所庁舎の壁面をピンク色にライトアップすることにより、多くの市民に広く啓発できた。  		
新聞、TV等での報道	あやべ市民新聞に掲載された。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 河野 義方

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	綾部市総合文化祭に参加する福祉関係団体への支援		
実施日	2019/11/01～04	↑ 継続事業の場合	永年 年
実施場所	新市民センター		
協力団体	松寿園、清山荘、さくらホーム、綾部共同作業所、ふきのとう		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 41 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	文化の日前後に開催される綾部市文化祭は、生け花・絵画・俳句・川柳・書道等々、市内で様々な文化的活動をしている団体の総合的な発表の場。綾部RCでは独自に、介護施設や社会福祉法人の入居者や関係者が丹精込めて作った作品の展示の場を提供している。この日は、「ハンド&ハンド、人と人を結び・繋げる」として10月のあやべ商工フェアで、会場を訪れた人々に手形を押してもらった模造紙もあわせて展示した。		
事業結果	来場者に、介護施設や社会福祉法人の入居者や関係者の力作を見学して頂けた。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	19,500 円		
事業執行額	17,400 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 河野 義方

担 当 委 員 会 名 : ローターアクト・青少年委員

事業名	成人式レター事業		
実施日	令和2年3月	↑継続事業の場合	4年
実施場所	綾部市内6中学校		
協力団体	綾部市教育委員会、綾部市立の6中学校		
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 17 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	3月に中学校を卒業する生徒に、成人式を迎える将来の自分に宛てた手紙を書いてもらい、綾部R Cで保管し成人を迎える前に本人に郵送するという事業。		
事業結果	今年で4回目となる事業で、教育委員会および中学校長会の理解も深まり非常に協力的である。来 年が、最初の成人となるため、保管・発送に留意する必要がある。なお、成人年令が18歳に変更さ れる予定があり対応には細心の注意が必要となる。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	6,000 円		
事業執行額	4,356 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 河野 義方

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	井根山清掃奉仕		
実施日	2020年4月26日	↑継続事業の場合	永年 年
実施場所	井根山		
協力団体	綾部ローターアクト		
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 79 % 市民 名 その他 ローターアクト 4 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	綾部RACと合同で、「綾部千本桜」植樹のひとつである井根山の清掃奉仕を続けている。今年は新型コロナウイルスの影響で、活動後のBBQでの懇親は中止しお弁当を持ち帰った。		
事業結果	新型コロナウイルスのため例会回数が減少する中、久しぶりに多くの会員と出会えたことと、市民の憩いの場を美しく清掃できたことで、参加者一同喜びに満たされた。  		
新聞、TV等での報道	後日、あやべ市民新聞に活動が掲載された。		
事業予算	81,800 円		
事業執行額	52,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 田中久喜

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	児童養護施設「青葉学園」との交流事業 ボーリング大会・食事会		
実施日	2019年10月27日（日）	↑継続事業の場合	年
実施場所	亀岡アルプラザボウル・菜根香		
協力団体	チーム亀岡中央		
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕を目的として、昨年度に引き続き青葉学園の子供達と職員の方を招待して。ボーリング大会及び食事会を開催し、交流を行いました。ボーリング大会は会員と青葉学園の方々が8チームに分かれ混合チームを組み、年少の子供達には子供用レーンを設け、皆で楽しめるような形で実施しました。		
事業結果	ボーリング大会は今回で3回目となりますが、昨年度同様大変盛り上がりました。食事会では、青葉学園の方々とも交流する機会を得て、ロータリークラブの活動内容についてご理解頂ける良い機会となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 田中久喜

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	児童養護施設「青葉学園」との交流事業 節分交流会		
実施日	2020年2月3日 (月)	↑継続事業の場合	年
実施場所	青葉学園		
協力団体	チーム亀岡中央		
参加人数	会員 9 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	節分交流事業は毎年の行事になっており、それに協働参加するかたちで節分会食と豆まき交流会を行いました。鬼に扮したメンバーが中心となり豆まき交流会を盛り上げ、青葉学園の方々とRC会員ら全員で恵方巻きを食べて交流しました。我がクラブよりは、恵方巻きを60本寄付しました。		
事業結果	節分交流会では、子供達と一緒に豆まき行事を行う事で、福を呼ぶことが出来るようお願いをする、当ロータリー会員にとって大切な恒例行事になっています。たくさんの方の参加協力を得て、盛大な交流事業となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 田中良剛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動の支援		
実施日	11/24 3/22	↑継続事業の場合	16 年
実施場所	ショッピングセンターマイン		
協力団体	京都府赤十字血液センター福知山出張所 ・ 京丹後ロータリークラブ		
参加人数	会員 24 名 →→ 会員参加率 41 % 市民 215 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：ロータリアンの奉仕活動を地域の皆様と共に活動する。 内容：献血街頭呼びかけ及び粗品の配布 ○当初予定していましたおはなしフェスティバルは、新型コロナウイルス感染拡大の恐れがあるため実施ませんでした。		
事業結果	献血者数 実績200名		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大角安史

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第2回クラブフォーラム（社会奉仕部門）		
実施日	2019年10月16日（水）	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都ホテルオークラ		
協力団体	なし		
参加人数	会員 31 名 → 会員参加率 15.5 % 市民 0 名 その他 講師 1名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	会員の一人ひとりが奉仕の精神をもって環境問題について考える機会とするべく、平安神宮宮司の本多和夫様を講師としてお招きし、ご講演をいただきました。平安神宮神苑の池の水は琵琶湖疏水から引き込まれており、琵琶湖の直系種である淡水魚や貝が入り込み、失われつつある琵琶湖の生態系がそのまま池に封じられています。特に絶滅危惧種であるイチモンジタナゴなど希少な生物が多く生息していることから全国的に注目を集めています。しかし近年、環境の変化により生態系に変化が生じ始めたことで貴重な生態系を守るべく浚渫工事が行われました。誰よりも神苑を愛し保全に情熱を注いで来られた本多宮司から熱い思いをお聞きいたします。		
事業結果	独自の生態系を持つ神苑の池の浚渫工事の様子をNHK製作の特集のビデオで視聴した後、神苑内で自ら撮影された魚、鳥、植物など様々な写真を投影しながらご解説いただきました。非常に和やかな雰囲気勉強になる時間を過ごすことが出来ました。京都の街中にこのような大自然が存在すること、しかも、何も無いところから人の手で作られた庭が120年以上の時を経て独自の生態系を形成していることに驚きを禁じえません。今回のご講演を通して、ご参加された皆様が平安神宮神苑に対してご興味を持たれたこと、また、環境に対する問題意識をお持ちいただけたものと確信いたします。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大角安史

担 当 委 員 会 名 : 社会福祉委員会

事業名	スペシャルオリンピックス・チャリティートーチウォークへの参加		
実施日	2019年10月20日(日)	↑継続事業の場合	10年
実施場所	京都府立植物園北門前～賀茂川、鴨川河川敷～京都御池中学校		
協力団体	スペシャルオリンピックス日本・京都、淡交会青年部、京都青年会議所等20団体		
参加人数	会員 22 名 →→ 会員参加率 11 % 市民 0 名 その他 他協力団体合わせ300名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	スペシャルオリンピックスとは知的発達障害のある人の自立や社会参加を目的として、日常的なスポーツプログラムや、成果の発表の場としての競技会を提供する国際的なスポーツ組織です。会員の皆様に知的発達障害のある人に対する理解を深め、支援を頂くことを目的に継続してチャリティートーチウォークに参加しています。京都府立植物園北門前を出発し、賀茂川、鴨川河川敷をアスリートと共に京都御池中学校までの道のり約5.4kmをトーチを繋いで歩きます。		
事業結果	爽やかな秋晴れの下、知的発達障害のあるアスリートの皆さんと共にトーチを繋いで歩きました。トーチを繋いでゴールすること、達成感を共有することができました。普段なかなか触れ合う機会のない方々と直接接し、共に行動することによって理解も深まり、今後の支援の機運も高まったと確信いたします。 		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

担当委員会名：環境委員会

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉村将人

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	呉竹フェスタ夏		
実施日	2019年7月27日	↑ 継続事業の場合	40 年
実施場所	京都市立呉竹総合支援学校 体育館		
協力団体	京都伏見ローターアクトクラブ、聖母学院中学・高等学校インターアクトクラブ		
参加人数	会員 38 名 → 会員参加率 38 % 市民 400 名 その他 RCA会員1名、ICA会員6名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本事業は、例年取り組んでいる継続事業ではありますが、当クラブにとって非常に意味のある社会奉仕事業であると考えます。障害を持つ児童達や保護者の方々、そして彼らをサポートする学校関係者をはじめ地域の方々と一緒に楽しい時間を共有し、PTAからご要望を頂いている焼きそばやおにぎり・飲み物の提供を通じて「生きる」事の大切さや、親子の「愛情」そして学校関係者の「努力」に触れ、「社会奉仕」の必要性を再認識できる機会であると考えています。 ①焼きそば（500人前）、飲料（500ml 600本、）、おにぎり（550個）の提供 ②照明器具の設営		
事業結果	直前の台風発生の影響で、当日の午前11時に暫定的に開催が決定（暴風警報が発令された場合は急遽中止の条件付）されたが、暴風警報が発令されることは無く、直前まで激しかった雨も小雨となり、不慣れな体育館開催ではあったが、無事に開催することができた。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	435,496 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉村 将人

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	赤い羽根共同募金運動		
実施日	2019年10月4日～25日	↑継続事業の場合	約35 年
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員 100 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 0 名 その他 なし		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	赤い羽根共同募金運動の趣旨を理解し、協力すること。		
事業結果	10月例会で、当クラブ会員に赤い羽根共同募金を募った結果、48,500円の募金が集まりました。		
新聞、TV等での報道	ございません		
事業予算	なし 円		
事業執行額	なし 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 村岸 弘之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都平安ロータリークラブ杯 フロアバレーボール大会		
実施日	2019年9月15日	↑継続事業の場合	7 年
実施場所	京都市障がい者スポーツセンター		
協力団体	京都府フロアバレーボール協会		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 58 % 市民 60 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	各チーム間の親睦と交流を深め、フロアバレーボールの普及と発展を目指す。視覚障がい者と健常者が共に参加することで視覚障害への一層の理解を深め、スポーツを通じて共に生きる社会を目指す。		
事業結果	全国から8チームが参加し、京都フロアバレー協会と京都平安ロータリークラブの共同で大会の運営及び、表彰を行いました。今後も継続して行う予定です。   		
新聞、TV等での報道	特になし。		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	400,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 栗野菊雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉田山の再生保全事業		
実施日	2019年9月～	↑継続事業の場合	年
実施場所	吉田山周辺		
協力団体	吉田山を再生する会		
参加人数	会員 6 名 (植樹当日(3/1)は新型コロナウイルス感染防止を鑑み代表のみの参加) 市民 60 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	吉田山への桜の植樹は、2008年度から京都東RCの主要な社会奉仕事業として、吉田山を豊かな里山にすることを目的に行われ、着実な成果を上げてきたが、これらの成果を踏まえ、今年度、地元の方々を中心に「吉田山を再生する会」が立ち上げられた。東RCとしては、同会が主導する吉田山の植樹・保全事業に寄金をを行うとともに、各種の事業へ会員が積極的に参画した。		
事業結果	東RCの活動の積み重ねにより、地域社会としての吉田山の緑を守り育てていく事業を進めて行くことになり、今後とも当クラブとしても、この活動に協力することになった。 この社会奉仕事業は、地元の方々や京都大学、行政やボーイスカウトなどの協力もあり、幅広い奉仕事業として高い評価を受けている。  		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 福留 幸一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都東山ロータリークラブ 動物たちとのふれ愛フェスタ		
実施日	2019年9月15日	↑継続事業の場合	年
実施場所	本田農園（山科区）、京都市動物園（東山区）		
協力団体	山科醍醐子供の広場		
参加人数	会員 39 名 →→ 会員参加率 46.2 % 市民 31 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	こども食堂に通う子供たち、もしくは養護センターで暮らす子供たちのような家庭的もしくは経済的に恵まれない子供たちに対して、普通の家庭では当たり前のことである、子供同士の交流やひと夏の思い出となるような楽しい1日を過ごしてもらいたと考えた。 山科の本田農園での協力を得てBBQや味覚狩り、普段では見ることができない夜間の動物たちのふれあいを目的とし企画した。		
事業結果	NP0法人・山科醍醐子供の広場の協力を得て、子ども食堂に通う子供たちや京都平安養護院で預かる子供たちを募り、2019年9月15日晴天の中、「京都東山RC 動物たちとのふれ愛フェスタ」を開催できた。京都市動物園の全面的協力を頂き、山科の本田農園でのBBQや味覚狩り、そして普段では見ることのできない夜間の動物たちを見て回る園内ツアーを開催した。 さらに園内を利用して宝探し動物クイズラリーを行い、子供同士の交流を深めることができた。それと同時に子供たち全員にインスタントカメラを配り、自由に写真撮影をしてもらい自然な写真を多々見ることができた。後日、その写真を用いて写真コンテストを行い優秀者には図書カード他、景品を進呈することでこの先の興味・勉学の一助になることを期待している。 事業が終わってからも子供たちからのお礼の手紙をたくさん頂き、とても充実した社会奉仕事業となった。		
新聞、TV等での報道	新聞社が数社、取材していただき翌日の社会面に一部掲載された。		
事業予算	405,020 円		
事業執行額	877,048 円		

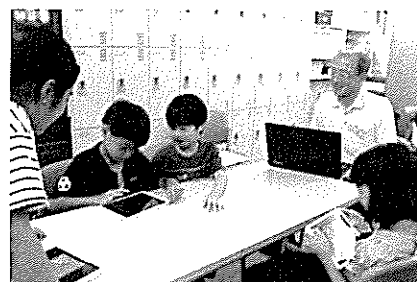
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 伊東一壽

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子どもの居場所作り支援		
実施日	2019年8月1日(木)	↑継続事業の場合	年
実施場所	社会福祉法人白百合会		
協力団体	社会福祉法人白百合会		
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 30 % 市民 3 名 その他 クラブ事務局 1 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	働く母親の支援と子供達の放課後の居場所作り事業として、社会福祉法人白百合会が「こどもの城セカンドテーブル」を立ち上げ、小学生を対象として週2回夕食の提供と元教員による学習支援を行っております。当クラブでは青少年委員会と共同で学習に使用するノートパソコン1台とiPad3台を寄贈しました。2020年度から小学校の新しい学習指導要領で、アクティブラーニングやプログラミング、英語の授業が正課として始まりますので、今回の機器が活かされることを期待しての事業と致しました。		
事業結果	豊かな子供時代を過ごすための環境整備として、パソコンなどの提供と、母親のストレス軽減により、落ち着いた環境下で子供たちの学習が活気づいていると伺いました。子供たちが主体的にノートパソコンとiPadを使い図形の認識度の確認をしたり、新しい問題にも積極的に取り組み、協力して対処できるような能力を育成するアクティブラーニングに役立っています。 尚、この事業は、ロータリー財団地区補助金を活用しての事業で、2019年8月31日開催の2650地区IM第4組のシンポジウム「青少年の育成について」で、当クラブ萩原会長がパネラーとして発表されました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	299,235 円		
事業執行額	299,235 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 山本 昭一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

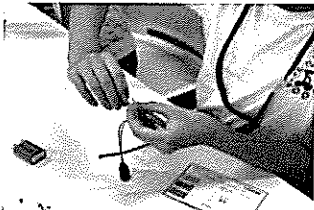
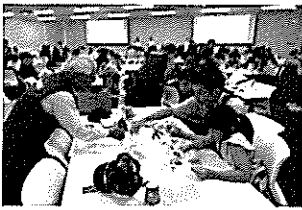
事業名	京都城陽ロータリークラブ創立50周年記念事業 青少年サマーコンサート		
実施日	2019/7/24 (水)	↑継続事業の場合	1 年
実施場所	ロームシアター京都 サウスホール		
協力団体	城陽市、城陽市教育委員会、久御山町、久御山町教育委員会		
参加人数	会員 26 名 →→ 会員参加率 81 %		
	市民 900 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	青少年の健全育成を目的としたコンサート。地域の青少年（小、中、高校生）を演奏者として迎える。そしてこのコンサートを友人、保護者、家族、学校関係者、城陽市、久御山町の皆様に聴いて頂く機会としたいと思います。開催にあたっては、生徒、学校関係者、RCのメンバー等で実行委員会を立ち上げ企画構成段階から皆様に参加してもらい、青少年が自分たちで作ったコンサートそして、自分たちが演奏することの喜び、感動を味わうことにより演奏する自信に繋げ、音楽によって今後の人生をより豊かにできるものと思う次第です。第1回目としては、憧れのロームシアター京都サウスホール（700席）を会場に用意し、演奏者、聴衆者と会場が一体となった時の臨場感や高揚感を感じることが出来る記念事業にふさわしいコンサートを開催致したいと思います。		
事業結果	 小学校1校、中学校6校、高校2校に演奏をして頂きました。本当に城陽、久御山からコンサートホールまで観に来ていただけたのが心配でした。演奏の生徒たちが次々と来るにつれて、聴衆者の方々も来ていただきました。ホール内は満席になり、ロビーでは入りきれなかった方々にテレビモニターで観ていただくほどの盛況ぶりでした。児童、生徒たちが伸びやかで繊細な管弦楽の響きを奏でたコンサートでした。次年度もこの場所で開催する予定でしたが、[COVID-19]の影響で中止といたしました。		
新聞、TV等での報道	洛タイ新報に掲載。		
事業予算	1,300,000 円		
事業執行額	1,000,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橘 重十九

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

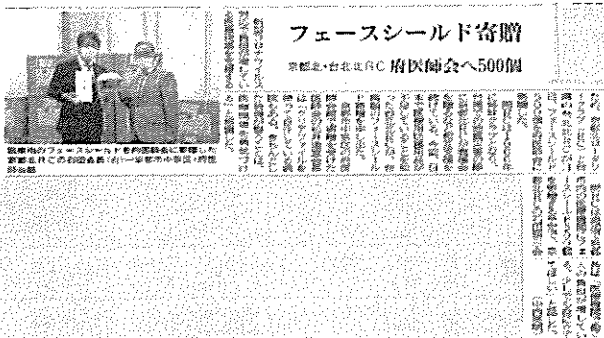
事業名	ものづくりと環境を学ぶ子ども塾		
実施日	2019年9月16日(月・祝)	↑継続事業の場合	年目
実施場所	堀場製作所 びわ湖工場		
協力団体	京都市教育委員会(みやこ土曜子ども塾)		
参加人数	会員 19 名 → 会員参加率 28		
	市民 96 名		
	その他 RAC5名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地区補助金を利用させていただき、当クラブ社会奉仕・職業奉仕・青少年奉仕共同事業で開催した。京都北ロータリークラブの地元地域である京都市北区・上京区・中京区の小学生(中高学年)を対象とし、自動車排ガス測定装置などを製造する堀場製作所の最先端開発拠点工場を訪問し、『ものづくりと環境を学ぶ子ども塾』を実施した。SDGsへの取り組みの説明、ものづくり実習として「温度計づくり」、工場見学などのプログラムを実施した。		
事業結果	小学生に最先端の環境対策に取り組む工場を体感してもらい、環境問題に興味を持ってもらうきっかけとなり、将来において地域社会、国際奉仕に貢献できる人材の育成につながることを期待する。ご父兄にも参加頂きお子さんと楽しい時間を共有して頂くことができた。   		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	993,303 円		
事業執行額	993,303 円 (地区補助金439,884円)		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橘 重十九

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

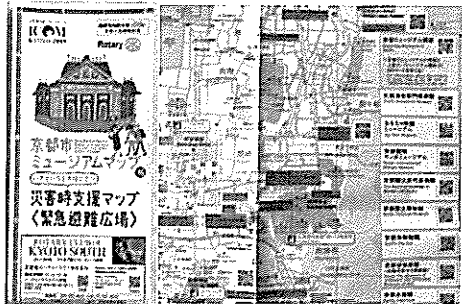
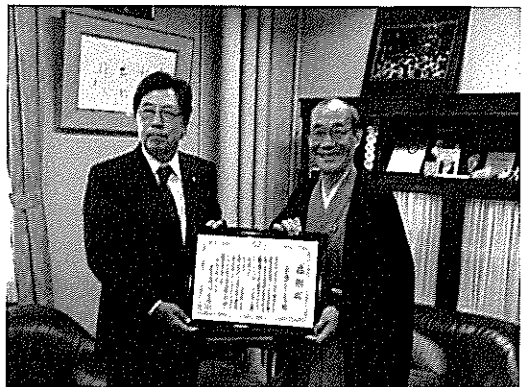
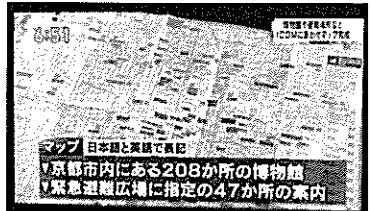
事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止 医療機関へフェイスシールドを寄付		
実施日	2020年5月11日(月)	↑継続事業の場合	年目
実施場所	京都府医師会、京都第二赤十字病院		
協力団体	姉妹クラブ 台北北ロータリークラブ		
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 23 %		
	市民 10 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブ社会奉仕・職業奉仕・姉妹クラブ委員会の共同事業にて実施しました。姉妹クラブの台北北RCのご協力により、新型コロナウイルス感染拡大防止として、医療機関へフェイスシールド1000個を寄付しました。台北北RCより京都府医師会へ500個を寄贈。当京都北RCは、当クラブ会員の医療関係者に500個の寄付を行いました。		
事業結果	新型コロナウイルスが猛威を振るっている中で、医療機関の検査に必要な衛生用品が足りていない状況でした。台北北RCに準備して頂いたフェイスシールドは、すっぽりと頭からかぶりシールドを上げたり下げたりできる仕様のもので、より高度な治療を要するときに使用できると医療機関の方に大変お喜び頂きました。少しでも安心して医療活動を続けて頂くことに支援できたことはクラブメンバー全員喜んでおります。   		
新聞、TV等での報道	京都新聞 (2020年5月11日月曜日) 		
事業予算	279,764 円		
事業執行額	279,764 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 本間 満

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市ミュージアムマップ&災害時支援マップの作成		
実施日	2019年9月	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市内		
協力団体	京都市教育委員会		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 4 % 市民 約10,000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2019年9月1日～7日、京都市で世界博物館会議（ICOM）が開催され、世界141の国から4500人が訪れました。それに合わせて、4色刷りで日英併記の「京都市ミュージアムマップ&災害時支援マップ」を3万部作成し、京都市へ寄贈。ICOMや市内観光案内所、博物館等で配布しました。地図には市内の博物館や美術館等208箇所を掲載し、QRコードからスマートフォン等で公式ホームページ等にアクセスできる便利なものとなりました。また、災害時に役立つよう、緊急避難広場に指定の47箇所も掲載しました。 		
事業結果	ICOMに参加された外国人からは、使い勝手の良い地図であると賞賛されました。また、京都市門川大作市長からは、感謝状を頂戴しました。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞に掲載、KBS京都のニュース番組で放映されました。  		
事業予算	1,615,000 円		
事業執行額	1,500,000 (地区補助金882,144) 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 元廣 哲也

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	和敬学園での記念写真撮影会		
実施日	2019年11月2日(土)・3日(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	和敬学園		
協力団体	和敬学園		
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 39 % 市民 名 その他 21名(撮影対象者)と15名(和敬学園園児と先生)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度の坂根会長のスローガン「笑顔と笑顔のバトン」を社会奉仕委員会としては和敬学園で小学生を中心として七五三の記念写真撮影をすることにより「子供たちにも笑顔」を実現して将来への記念写真として本人に残してあげることとを企画しました。また当日は撮影風景をモーニングRC会員にも見ていただき「笑顔」を共有することにしました。		
事業結果	和敬学園の会も年齢が残り盛ん撮影ができました。 小学生の会も年齢が残り盛ん撮影ができました。 中心とした当初撮影対象外が援い12月5日 と移動撮影のしあひま月を しました。移動撮影のしあひま月を 中心とした当初撮影対象外が援い12月5日 と移動撮影のしあひま月を しました。移動撮影のしあひま月を		
新聞、TV等での報道			
事業予算	400,000 円		
事業執行額	462,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 秋本佳史

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都障がい者新成人のつどい記念品寄贈と成人式参列		
実施日	2020年1月13日	↑ 継続事業の場合	29 年
実施場所	京都テルサ		
協力団体	京都市障がい児者親の会協議会		
参加人数	会員 21 名 → 会員参加率 42.8 % 市民 43 名 その他 京都紫野RAC		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブは、毎年京都市障がい児者親の会協議会主催の「京都障がい者新成人のつどい」への協賛、また当日式典に参列をしています。障害を持って成人する若者、またそのご家族にとって、少しでも励みになれるよう、記念品を贈呈し、当クラブ会長より新成人の方々へ祝辞をお伝えてしております。		
事業結果	今年の新成人は43名。当日新成人の方々へ会長はじめ会員から記念品（置時計・シクラメン）を贈呈。 新成人への祝辞をクラブを代表して会長から述べました。  		
新聞、TV等での報道	特にありません。		
事業予算	290,675 円		
事業執行額	289,355 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 蜂屋光裕

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・青少年奉仕

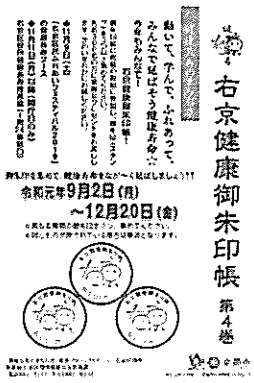
事業名	八瀬野外活動センターへの桜植樹と子ども食堂・お米寄付		
実施日	2019年12月7日	↑継続事業の場合	年
実施場所	八瀬野外保育センター		
協力団体			
参加人数	会員 17名 名 →→ 会員参加率 47.2 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当初は桜の植樹とこども食堂を予定していましたが、新型コロナの感染防止のため、子ども食堂はすべて中止になりました。 第2回に予定していましたが子ども食堂でのお食事会は残念ながら中止となりましたので代わりに2か所にお米100キロを寄贈し大変喜ばれました。		
事業結果	大変喜ばれました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	783,380 円		
事業執行額	344,926 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 辻本 一三

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	右京健康朱印帳発行協力		
実施日	2019年7月1日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	右京区役所		
協力団体	右京区役所、右京医師会		
参加人数	会員 0 名 → 会員参加率 0 % 市民 3000 名 その他 10名 (区役所関係者)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	右京区役所が発行される健康に関わる取組事業に参画し、地域の方々期間中の健康促進に寄与する。 御朱印帳に掲載の健康に関わる20の取組に参加いただくと御朱印帳に御朱印（スタンプ）を1つ押印し、期間中に御朱印を3つ以上集めていただくと、先着300人の方にプレゼントをお渡しします。 右京区役所、右京中央図書館、右京区民まちづくり交流拠点「MACHIKO」、右京中央老人福祉センター、右京老人福祉センター、右京区地域介護予防推進センターなどで、8月下旬より配布。押印期間 令和元年9月2日（月）～12月20日（金）		
事業結果	京都西RCが関わり2年が経ちます。事業自体は右京区区役所では4年になります。例年好評であり、高齢者になられても足腰が丈夫であり続けるという健康促進に対する一助になりました。  右京健康御朱印帳 第4巻		
新聞、TV等での報道	右京区役所の広報誌		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 辻本 一三

担 当 委 員 会 名 : 環境保全委員会

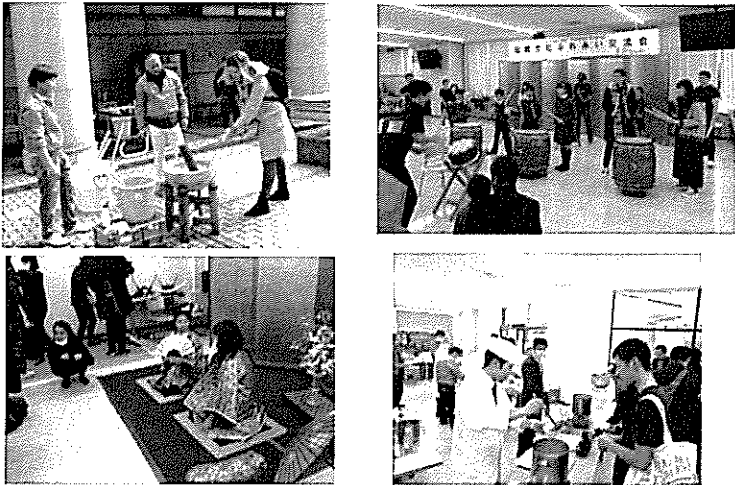
事業名	京都一周トレイル西山コースの環境保全のための散策		
実施日	2019年12月7日	↑ 継続事業の場合	1 年
実施場所	京都一周トレイル西山コース		
協力団体	京都西RAC、京都外大RAC		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 24 % 市民 0 名 その他 10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年9月21日の風災害による被倒木などで被害が出たとされるコースの被害状況や復旧状況を調べ、また、オーバーツーリズムによる環境被害にゅ状況を調べ、京都西RCとして何が出来るかを考察する。		
事業結果	山道（トレイルコース）を約1時間30分散策しながら、見える範囲のごみ拾いをし、環境保全の一助となりました。日頃、京都府山岳連盟の方の努力もあり、倒木はあるものの歩行できる状態ではありました。倒木除去作業棟は各関連団体と連携することは今後の課題であります。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 辻本 一三

担当委員会名 : 社会奉仕・国際奉仕委員会

事業名	伝統文化ふれあい交流会		
実施日	2020年1月26日	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	京都外国語大学構内		
協力団体	京都西RAC、京都外大RAC		
参加人数	会員 80 名 →→ 会員参加率 80 % 300 名 その他 40名 (区役所関係者、事業協力者、市内ロータリアン)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の方々や留学生に日本の文化に触れる機会を催し、京都西RCの取り組み姿勢を各地域、母国、海外、他クラブへ発信する機会とします。武将体験、和太鼓実演、和太鼓体験、書道実演、書道体験、剣道演舞、剣道体験、瓦造り、ぜんざい、雑煮、和菓子作り、タピオカジュース、JAZZ音楽演奏という様々な体験も含めた文化交流の機会を設けました。		
事業結果	地域餅つき大会から一層の変革をし、地域の方々と日本の伝統文化を肌で感じることができました。学生も多く参加があり、互いに交流することができたことは西RC活動への理解をいただく一助となりました。 		
新聞、TV等での報道	京都新聞、右京区発行誌		
事業予算	1,500,000 円		
事業執行額	1,500,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 長澤眞慧

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	西代里山公園に憩いの木陰創りー地域の子供たちと進める故居創りー		
実施日	2019年12月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	長岡京市西代里山公園		
協力団体	長岡京市教育委員会・長岡京市緑の協会 長岡京市第五小学校の教員・児童・保護者・地域の皆様		
参加人数	24 名 →→ 会員参加率 66 % 市民 100 名 くらい その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子供の遊びを見守る親や市民の憩う、木陰を創るための高木の植樹。シラカシ2本・クロガネモチ2本を京都乙訓RC創立50周年記念として、長岡第五小学校創立50周年の記念としてヤマモモの木を3本を植樹しそれぞれに記念プレートを立てた。その後、イベントとしてぜんざいや豚汁を準備しイベントを行った。		
事業結果	地域の要請元に、京都乙訓RCの計画立案に長岡京市を筆頭に多くの団体・個人の協力得られて喜んでいきます。将来、大きくなった木の下で憩われる市民の姿が楽しみです。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,377,920 円		
事業執行額	1,215,088 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 40周年記念事業担当部会長

氏 名 : 早瀬信善

担当委員会名 : 社会奉仕担当委員会

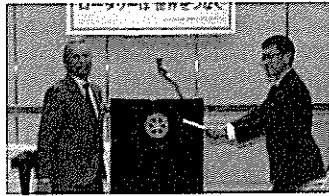
事業名	京都洛中ロータリークラブ創立40周年記念事業シンポジウム&コンサート「京都人の選択」		
実施日	2019年11月9日(土)	↑継続事業の場合	年
実施場所	金剛能楽堂(京都市上京区烏丸通り中立売上) 定員約400名		
協力団体	後援: 京都市、京都新聞、エフエム京都		
参加人数	会員 63 名 → 会員参加率 76 % 市民 309 名 その他 地区7、他クラブ20、洛中RC関係54、出演者・スタッフ・報道関係44、小計125名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	時代の岐路に立つ地元京都の経済社会に目を向け、京都の将来像を探るため、有識者を交え広く市民の皆様と共にシンポジウムを開催。コーディネーター京都大学経営管理大学院経営研究センター長若林靖永教授、パネリスト①華道「未生流笹岡」家元笹岡隆甫～文化芸術面からの提言～②株式会社レアル代表取締役社長児玉舟～京町家投資からの提言～③京都新聞編集局文化部記者鈴木雅人～観光公害への処方～④京都市観光政策監糟谷範子～観光政策の最前線～。所謂「京都人の感性」が伝統や本物志向、持続可能性の源泉であるならば、京都が周回遅れのトップランナーになる可能性はないでしょうか。時代の荒波を幾度も乗り越えてきた京都ならではの未来が、そこにはあると考えます。		
事業結果	オープニングでは、能楽金剛流若宗家金剛龍謹による仕舞「枕慈童」と華道「未生流笹岡」家元笹岡隆甫による生け花のライブ共演。本事業が持つ「感性」や「文化」の度合いが示された。田丸会長による冒頭挨拶では、クラブ40年の歴史とそのロータリー精神や地域貢献が語られた。龍谷大学付属平安高等学校IAC会員による意見発表では、満員の観客を前に12名のIAC会員がヒノキ舞台に立ち「京都の良いところ、悪いところ」と題し、パネリストとの質疑応答も交え高校生らしい独自の視点で場内に新風を吹き込み、クラブが取り組む青少年奉仕の一端が示された。山野40周年記念事業実行委員長による閉会挨拶では、地域を愛し国際平和を望むロータリアンの志が語られた。国際ロータリーが取り組むポリオ撲滅運動への支援を来場者に呼びかけた結果、寄付金48,490円が集まった。(全額地区に送金済) 第2部では、京都出身の歌手尾崎亜美によるミニコンサートが行われ「天使のウィンク」「オリビアを聴きながら」など懐かしの名曲に場内は感動に包まれた。多くの方々に、ロータリークラブの魅力を伝えると共に、京都を「感じ、考え、楽しむ」プログラムを体感いただけたと確信します。		
新聞、TV等での報道	京都新聞朝刊にて、10月10日(木)事業予告報道、11月10日(日)事業報告報道。FMラジオαステーションDJ寺田有美子を司会進行に起用。女史が務める番組パーソナリティーで事業の事前告知及び事後報告。KBS京都ラジオ「武部宏の日曜とく」にて、クラブメンバー4名と対談形式で事業PR。ケーブルテレビJ:comTV11chでは、田丸会長が事業PR番組に生出演し数回再放送。更に事業当日を25分番組に編集、2019年12月十数回TV放送(専用アプリでスマホからも視聴可)された。		
事業予算	4,500,000 円		
事業執行額	4,695,774 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 樋上 保行

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	左京区誕生90周年記念事業へ寄付		
実施日	2019年11月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市左京区内		
協力団体	京都市左京区内		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	クラブ名「洛北」の地がある、京都市左京区が誕生90周年を迎え、記念事業の一助として、左京区誕生90周年記念事業実行委員会へ寄付を行った。 		
事業結果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、左京区の誕生90周年関連事業は中止となったが、前回の80周年に続き、クラブの地元である左京区の誕生祝いが出来た。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 樋上 保行

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都いのちの電話へ寄付		
実施日	2019年12月12日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所			
協力団体	(社会福祉法人) 京都いのちの電話		
参加人数	会員 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	私達は、混沌とした現代に生き、苦悩の多い時代に生きている。そのような状況の中で自殺を考えてしまう人もいます。そのような人たちに寄り添い、自殺防止を目的に活動している「いのちの電話」は、ボランティアが相談活動を行っている。相談以外にも講演会等の活動を行っている団体なので、資金ボランティアとして、活動に参加。		
事業結果	「いのちの電話」に対して、相談ボランティア以外にも、資金ボランティアとしての協力ができる事を、例会での贈呈式で、いのちの電話事務局からお話を戴き、会員に広く知らせる事にも役立った。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 樋上 保行
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	岡崎わいわい文化祭へ事業費用寄付		
実施日	2020年1月16日	↑継続事業の場合	9 年
実施場所			
協力団体	岡崎学区自治連合会		
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 11 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市の岡崎学区には、動物園や美術館やコンサートホールのある岡崎公園、平安神宮、琵琶湖疎水、別荘・別邸群それに付随する庭園があり、京都の文化施設が集中している。そのような地域に住んでおられる住民の方の歌や踊りなどの発表の場である「岡崎わいわい文化祭」に協力し、地域発展に寄与。またロータリークラブ会員の出演や資金援助で、ロータリークラブをより身近なものとして、岡崎学区の方がに知ってもらおう。		
事業結果	2020年1月25日（土）京都市国際交流会館で開催された「岡崎わいわい文化祭」は大変盛り上がり、パフォーマンスとして、長年、京都洛北ロータリークラブのハワイアンバンドも出席していることもあり、岡崎学区の方に京都洛北ロータリークラブが周知されてきた。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 樋上 保行

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

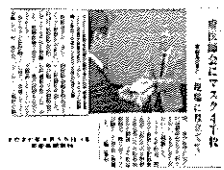
事業名	全国ホテル研究会京都大会へ協賛金寄付		
実施日	2020年1月16日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所			
協力団体	京都ホテルネットワーク		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ホテル飛遊状況調査や鑑賞会を行い、「水辺の環境を守り、ホテルを守る」活動を行っている京都ホテルネットワークが主催する「全国ホテル研究会京都大会」に協賛金をおくり、環境保全に協力をする。		
事業結果	新型コロナウイルス感染拡大により、「全国ホテル研究会京都大会」は来年に延期となった。が、例会での贈呈及びその際のスピーチで、会員が環境保全について考えるきっかけになったと考える。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 樋上 保行

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都府医師会へマスク贈呈		
実施日	2020年4月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都府医師会会館		
協力団体	京都府医師会		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容 今回の新型コロナウイルス最前線で闘っている医療現場のマスク不足への一助となればと考え、贈呈を計画した。寄贈先は、医療現場の実態・現状に最も詳しい京都府医師会とした。			
事業結果 事業計画の核であるマスクの調達は大変難しく、中野耕太郎会員のご協力で、なんとか4000枚を調達、贈呈する事が出来た。贈呈した4000枚の内、2000枚は中野耕太郎会員より寄贈戴いた。京都府医師会では、会長自ら贈呈式に参加。感謝の言葉を戴いた。 			
新聞、TV等での報道 贈呈の様子は、京都新聞（4月15日朝刊）に掲載された 			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 樋上 保行

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都さくらよさこいへ協賛金贈呈		
実施日	2020年2月13日	↑継続事業の場合	16 年
実施場所	京都市内 6カ所		
協力団体	第16回京都さくらよさこい実行委員会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都の春のイベントとして市民に認知されてきた「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生（毎年交代）の自立／社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。特に、全国から100程度のチームが参加、観客動員数 延べ3万人のイベントなので、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。		
事業結果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「第16回京都さくらよさこい」は、延期その後中止となったが、計画／準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に必ず役に立つ社会経験が つめた と考える。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 邦友

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	『社会を明るくする』伏見大会に協賛		
実施日	2019年7月28日(日)	↑継続事業の場合	26年
実施場所	龍谷大学深草キャンパス”紫光館”		
協力団体	伏見地区保護司会		
参加人数	会員 1 名 →→ 会員参加率 3 % 市民 名 その他 伏見区内各種団体		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年の事業として、伏見地区保護司会主催の『社会を明るくする運動』に協賛している。毎年代表で会長が出席参加している。これは、更生社会人を送り出す保護司会への支援活動の一環です。		
事業結果	昨年には永年に渡る功労として、山下法務大臣から感謝状を頂戴しました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 邦友

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第16回伏見万灯流し” 鳥羽伏見の戦い152年目の祈り” に協賛		
実施日	2019年8月10日(土)	↑継続事業の場合	16年
実施場所	京都市伏見区寺田屋浜		
協力団体	NPO法人伏見観光協会 伏見桃山がらる七商店街		
参加人数	会員 1 名 → 会員参加率 3 % 市民 名 その他 伏見区内各種団体		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	伏見万灯流しは、毎年8月上旬の土曜日に行われ、明治という新しい時代を迎える為に、明治元年の鳥羽伏見の戦いで犠牲者となった人々への慰霊法要が営まれ、お盆の先祖供養・家内安全の為に、伏見の寺田屋浜から伏見城の外堀である濠川に数十基の灯ろうが流されます。献灯することもできます。		
事業結果	鳥羽伏見の戦いで犠牲者となった人々への慰霊法要が営まれ、毎年会長が参加して献灯し、灯ろう流しをしています。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 邦友

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	『伏見大手筋年末防火パレード』		
実施日	2019年12月16日(月)	↑継続事業の場合	19年
実施場所	月桂冠昭和蔵ホール ～ 伏見大手筋商店街を西側から御香宮神社までパレード		
協力団体	伏見消防署、伏見消防軍団、他		
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 33 % 市民 名 その他 伏見消防署、伏見消防軍団、伏見地区各種団体、伏見幼稚園 200名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	月桂冠昭和蔵ホールにて、伏見消防署長主催の記念式典が開催されたのち、伏見大手筋商店街を西側から東側の御香宮神社まで、年末の防火防止、火災撲滅を市民に呼び掛けながらクラブジャンパーを着用してパレードに参加。市民への火災減少の一助としている。		
事業結果	参加会員はお揃いのクラブジャンパー着用してパレードに参加し、ロータリー活動を広く知って頂ける場となった。今年度は配布品作製費用が不要だったので、式典とパレードに参加した。		
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村廣良

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	こども伝統文化体験		
実施日	2019年8月2日	↑ 継続事業の場合	2 年
実施場所	東山区役所ホール		
協力団体	東山区役所、東山区民ふれあい事業実行委員会、京都美術工芸大学学生スタッフ		
参加人数	会員 35 名 → 会員参加率 73 % 市民 45 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東山学区内の小学生3年～6年生を集めて、念珠作り体験、におい袋作り体験をしてもらう。		
事業結果	熱心に伝統文化である、念珠、におい袋を作っていた。保護者も大変喜んでた。		
新聞、TV等での報道	東山学区の小学校全生徒にチラシを、学校を通して配布。東山区役所広報ページに掲載。京都新聞の取材と新聞掲載。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	60,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村廣良

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	東山区民ふれあい広場 2019		
実施日	2019年11月4日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	東山開晴館グラウンド		
協力団体	東山区役所、東山区民ふれあい事業実行委員会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 63 % 市民 3000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東山学区内の市民を対象とした、交流事業		
事業結果	各出展ブースが出る中、京都洛東ロータリークラブは、 焼き鳥の出店、ぜんざいの出店をして、地域貢献を行った。 7 		
新聞、TV等での報道	東山区役所広報ページに掲載。京都新聞の取材と新聞掲載。		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	376,241 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村廣良

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	山科老連グランドゴルフ大会		
実施日	2019年11月9日	↑継続事業の場合	12 年
実施場所	京都市山科区 勸修寺公園グランド		
協力団体	京都市山科学区老人連合会		
参加人数	会員 33 名 →→ 会員参加率 69 % 市民 259 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都洛東ロータリークラブ主催、山科老人連合会協賛の地域貢献事業、グランドゴルフ大会を開催		
事業結果	京都洛東ロータリークラブ から、4チームが参加してグランドゴルフを楽しんだ。 		
新聞、TV等での報道	京都新聞の取材と新聞掲載。		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	283,900 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村廣良

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人 平安養育院寄付事業				
実施日	2020年6月4日	↑継続事業の場合		年	
実施場所	社会福祉法人 平安養育院				
協力団体					
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 0 %
	市民	5	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	コロナ渦で困っているであろう社会福祉法人 平安養育院に寄付をする事業。				
事業結果	社会福祉法人 平安養育院に寄付をした。				
新聞、TV等での報道	京都新聞の取材と新聞掲載。				
事業予算	200,000 円				
事業執行額	200,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 杉本五十洋

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

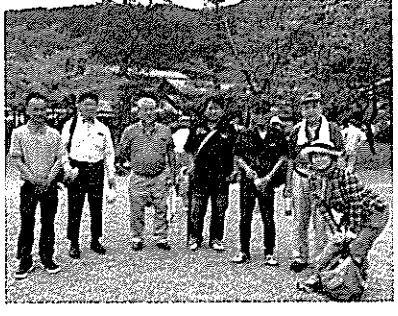
事業名	京都嵯峨野RC フットサルジュニアスクール		
実施日	2020年 1月 25日(土)	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	仏教大学体育館(京都市北区)		
協力団体	京都紫光クラブ		
参加人数	会員 9 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 名 その他 児童32名 施設職員8名 協力クラブ2名 ボランティア6名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年度から市内5養護施設のフットサルに興味関心のある児童を招いて、伝統ある京都紫光クラブの講師とボランティアによるフットサルスクールを開催し、施設児童間の交流とチームワーク高揚は、児童にとって有意義な1日となることを目的としている。		
事業結果	今回の参加は3施設であった。昨年度の反省から運動量が満足できる本格的体育館でなければ児童の満足が得られないことから、仏教大学の体育館を地域連携課を窓口にして借用依頼をした。初めての使用については時間が経過し、許可が出たのは実施日の1ヶ月前であった。各施設には行事予定があり、支障のない施設が参加してくれた。来年度からは早い案内ができれば参加施設は増えると確信している。 広い体育館での練習試合は、期待通りの笑い声の中にも真剣なゲームが展開され、快い汗と共に相互に称え合う交流になった。更には京都紫光クラブの地域貢献機会にもなり、今後のタッグにも固い繋がりには嵯峨野ロータリーとしての社会奉仕に大いに助力して頂けるものと思われる。  		
新聞、TV等での報道	ありません。   		
事業予算	180,000 円		
事業執行額	137,803 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	大堰川清掃奉仕及び第40回大堰川幼魚放流行事		
実施日	2019年9月1日、2019年11月11日	↑継続事業の場合	38 年
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿いの河川		
協力団体	京都西南・西北・桂川・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、近隣幼稚園・銀行、嵐山保勝会、他		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 33.33 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	嵐峡の清流を守る会主催の行事「清掃奉仕」と「幼魚放流」を行いました。 例会場が観光地ある嵐山であること、環境保全の為に地元と共同奉仕にも毎年協力しています。 幼魚放流は雨の中、京都府知事にもご参加頂き、京都府をはじめ各種団体、地域の幼稚園の参加により、行いました。		
事業結果	長年の継続事業ではありますが、嵐山の環境美化に協力する大切な行事と思っております。各種団体と合同で行う清掃奉仕、保津川での幼魚放流は、大勢の幼稚園児に協力してもらいました。子供達に環境美化の大切さ、また大勢の観光客にも地元の取り組みを知ってもらったと思います。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	20,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担当委員会名 : 社会奉仕

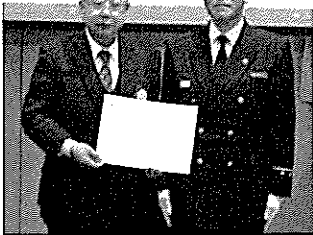
事業名	わたしたち日本の食文化を知る 第5回		
実施日	2020年11月13日	↑継続事業の場合	5年
実施場所	天龍寺 友雲庵		
協力団体			
参加人数	会員 23 名 → 会員参加率 63.9 % 市民 54 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「わたしたち日本の食文化を知る」事業は、食文化への市民の関心が高く、形を変えて継続して開催。今年度5回目を迎えました。本年度は、天龍寺にて「和食文化の原点は水」とし、中村元計氏を講師にお迎えし、講演を行いました。講演後は、天龍寺法堂「雲龍図」特別拝観を行い、天龍寺宗務総長、小川湫生氏に解説頂きました。その後、精進料理を頂きました。		
事業結果	多くの市民にご参加頂き、秋の嵐山で開催出来ました。事業は移動例会とし、クラブ旗を掲げ、点鐘を行い、市民の皆様にロータリーのPRも行いました。大変好評を得た事業でした。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	163,000 円		
事業執行額	163,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担当委員会名 : 社会奉仕

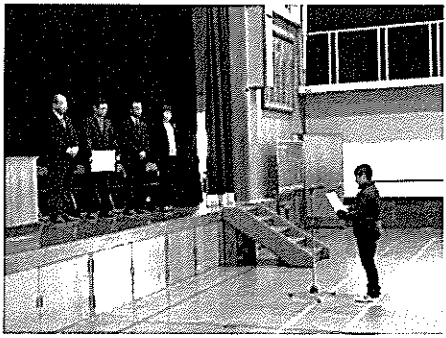
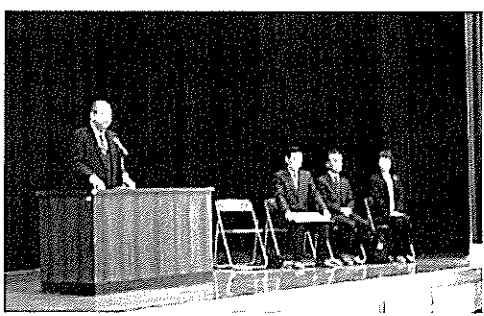
事業名	右京少年消防クラブへの寄贈及び活動参加		
実施日	2019年12月25日、2020年2月23日	↑継続事業の場合	38 年
実施場所	翠嵐(例会場)、右京消防署		
協力団体	右京消防署		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 69.3 % 市民 20 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
・ 地元の子供達で結成されてジュニア消防クラブへ毎年、ご協力を行っております。毎年入会している少年少女の活動に生かせるよう備品等寄贈していますが、今年は実際に「右京ジュニア消防クラブ員対象心肺蘇生講習会」に参加し、活動に理解と、昼食と共にし、理解を深めました			
事業結果			
毎年寄贈を行っておりますが、今年度は実際に活動にも参加し、ジュニア消防クラブ員、保護者、指導員の方々とのお話が出来ました。将来消防士になりたい子供もおり、大変貴重な体験が出来る活動だと実感出来ました。			
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	125,000 円		
事業執行額	125,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	京都西北ロータリー文庫		
実施日	2020年2月4日	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	京都市立嵯峨小学校		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 → 会員参加率 69.3 % 市民 名 その他 約500名（生徒・教職員）		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・地元の小学校に本の寄贈を行っております。毎年新しい本を楽しみにしている子供達が大勢いることで継続10年となります。小学校の図書館には、「西北ロータリー文庫」が設置されており、毎年希望した本が置かれるのを楽しみにしている子供が大勢おります。本離れと言われますが、子供の時の読書の大切さを知って頂きたく、心の教育の一助を担えたらと思っております。		
事業結果	子供から感謝の言葉が述べられました。読書を楽しみ、心豊かな成長が楽しみです。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 丸毛秀哉

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第9回嵐山こども相撲大会		
実施日	2019年7月27日(土)	↑継続事業の場合	9年
実施場所	京都市右京区嵯峨中之島町 嵐山中之島公園 渡月橋右岸		
協力団体	講演: 京都府、京都市、京都市教育委員会、嵐山保勝会 協力: 京都府相撲連盟、嵯峨美術大学・短期大学、京都市立鳴滝総合支援学校		
参加人数	会員 35 名 → 会員参加率 81 % 市民 300 名 その他 選手父兄、各後援・協力団体来賓		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小学生を対象としたこども相撲大会を実施する。日本伝統の相撲を通じて、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々との交流を図り、子どもたちの成長に寄与することを目的とする。   		
事業結果	今年で第9回目となる恒例行事(嵐山こども相撲大会)を中之島公園で開催致しました。今年は台風の進路予報が前日に近畿地方に接近に変更になり、生憎のコンディションでの開催でしたが、当日の棄権者は少なく、盛大に大会を終えることが出来ました。この模様は7月28日(日)の京都新聞の朝刊でも取り上げられました。一生懸命に取り組む小学生の姿や保護者の歓声を聞くと本当に開催できて良かったと思いました。また、今年は地元にはゆかりのある力士三名 宇良さん、鳴滝さん、荒虎さんにも来訪して頂き、参加者や父兄も記念撮影などをして、大変喜んでおられました。京都府相撲連盟、京都府、京都市、京都市教育委員会、右京区、西京区、嵐山保勝会、京都市立鳴滝総合支援学校、嵯峨美術大学・短期大学、及び協賛や広告をいただいた皆様、前日の準備、当日の早朝から後片付けに至るまで多大なる御協力を頂いた会員の皆様、嵐山辨慶様、ありがとうございました。		
新聞、TV等での報道	2019年7月27日(日)京都新聞朝刊		
事業予算	1,771,867 円		
事業執行額	2,264,160 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 増田 典

担当委員会名 : 社会奉仕・職業奉仕委員会

事業名	企業人と学生によるリアル脱出ゲーム ・ 遊び×就職・採用を考えるシンポジウム		
実施日	2019/09/20 ・ 10/26	↑継続事業の場合	年
実施場所	島津共済会館 ・ リーガロイヤルホテル京都		
協力団体	NPO法人グローバル人材育成センター、株式会社島津製作所・他二法人		
参加人数	会員 延38 名 →→ 会員参加率 % 市民 延26 名 その他 学生延28名 企業人・他クラブ 9名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	核家族や少子高齢化、IT技術の発達により若い世代の学び方がこれまでと異なる方法に変化しています。しかし、次代を担う世代に求められる力やスキルの中には、旧来のアナログな方法で得られるものも多数あります。本活動は、変化する学びの在り方に対し、アクティブラーニング（能動的学習）を中心とした「主体的な学び」を中心に置きながらフェイストゥフェイスの顔の見える学びの場を創出し、次代に必要な力を養う持続可能なプログラムの開発・運用をグローバル人材開発センターと共同・企画、最初は企業人と学生によるリアル脱出ゲームと銘打ち企業の協力を得てフォーラムを開催、その結果を踏まえて集大成として“遊び×就職・採用を考えるシンポジウム”を開催（別紙資料）し好評を得た。		
事業結果	6月：キックオフ（クラブ卓話での本企画の構想を会員と共有） 7月：企画立案 社会奉仕委員と職業奉仕委員会との共同会議 8月：企画の試作実施。シンポジウム企画・準備 協力参加企業への訪問・打ち合わせ クラブにて模擬脱出ゲームを体験 9月：リアル脱出ゲームをフォーラムとして実施 10月：シンポジウムの開催 1 本企画結果の報告 2 パネルディスカッション 3 パネラーと参加者との分科会 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	450,000-	円	
事業執行額	426,642-	円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 増田 典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

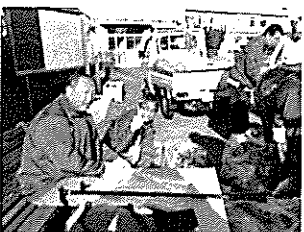
事業名	硬式野球ボールの再生 エコボール事業		
実施日	2019/11/27	2 年	
実施場所			
協力団体	スマイルワークス 球道		
参加人数	会員 42 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	授産施設 12名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	硬式ボールは一度バッドで当たってしまえば、次の使用では真っ直ぐ飛ばず、イレギュラーバウンドするので公式試合には使えません。程度の悪い物は廃棄されることが多く捲れた皮や切れた糸を再加工すれば練習用としては十分使用することができます。エコの観点からほつれた糸をほどき、捲れた皮を張り直して練習用として十分使用できるレベルまで再加工します。この作業に身障者の雇用確保に繋がる授産施設にボール再生を委託し、資金の余裕のない高校に負担が少ない金額で補修された練習用ボールを提供しようとするものです。		
事業結果	再生加工を行う身障者には雇用の確保となり、また再生ボールを使用する学校(高校・大学)では安価な練習用ボールを提供することで野球に対する楽しみを学生に与え、他者の協力により成り立っていることを知り併せてエコの重要性を知る事になります。この循環型作業の存在を私どもロータリアンも知ることにより今後の奉仕事業につながると思われます。		
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	600,000-	円	
事業執行額	684,880-	円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 前中 一良

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当

事業名	田辺高校生との清掃活動		
実施日	2019年12月14日	↑継続事業の場合	8 年
実施場所	JR京田辺駅から田辺高校周辺の歩道や河川		
協力団体	京都府立田辺高等学校、京田辺市		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 67 % 市民 270 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的:京都府立田辺高校が環境教育と地域貢献の一環として実施される学校行事に、当クラブが社会奉仕事業の一環として協力。 事業内容: クラブメンバーの清掃作業への参加、ゴミ搬出用トラックの提供とゴミの運搬、京田辺市への事業協力依頼(焼却場の開場、ゴミ袋の提供)を行った。		
事業結果	当クラブが、ゴミの運搬、焼却場の開場要請などに協力できたことにより、より多くのゴミを収集することが可能となり、充実した清掃活動が行えた。等クラブは少人数のクラブではあるが、地域の団体と連携することで、多くの市民(生徒)や団体職員の参加を募り、少人数をカバーできるように工夫しております。その結果、清掃活動を通じて地域社会や多くの市民にロータリーを知ってもらい、身近に感じてもらうことができました。    		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 前中 一良

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当

事業名	市民のための健康づくり教室		
実施日	2020年4月25日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	京田辺市立中央体育館		
協力団体	後援:京田辺市、京田辺市教育委員会 協賛:ノーザンライツ・コーポレーション		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的:高齢期を迎えた市民に対して、ロコモティブシンドローム予防の啓蒙。		
事業結果	新型コロナウイルス感染症防止のため中止。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 森岡喜美雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

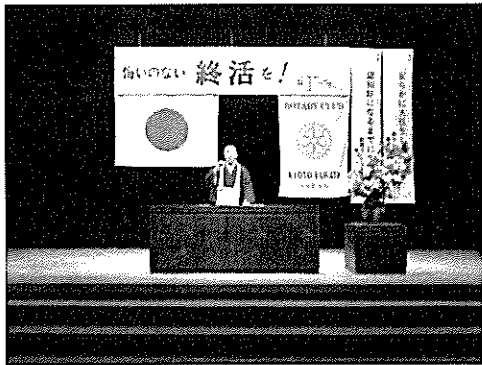
事業名	「滝桜」の手入れ		
実施日	2020年2月12日	↑継続事業の場合	30 年
実施場所	ハイタッチリサーチパーク・不動川公園・高山ダム。多賀神社・玉川保育園・海住山寺		
協力団体			
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 80 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	創立記念樹の「滝桜」の手入れをして、毎年きれいに花が咲くのを地域の方々に楽しんで頂く。		
事業結果	今年は、コロナ感染拡大防止のため満開の時期に行う予定の花見例会ができずに残念でした。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	5,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 開原 菅雄

担当委員会名 : 4大奉仕委員会

事業名	悔いのない「終活」を！		
実施日	2020年1月19日（日曜日）	↑継続事業の場合	年
実施場所	八幡市文化センター		
協力団体	八幡市社会福祉協議会 八幡市老人クラブ連合会 京都八幡ライオンズクラブ		
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 80 %		
	市民 150 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度は他の奉仕委員会並びに他団体と連携し、地域密着型の奉仕活動に取り組み、奉仕活動を通じて地域の皆様との交流を大切にし、八幡RCの活動を、より一層皆様に知って頂き、会員同士のコミュニケーションを深める事を目的とし、『悔いのない「終活」を！』テーマに講演会を開催致しました。		
		当日は、八幡市民の他にも近隣より約150名の方がお見えになり、熱心に講演に耳を傾けておられました。急速に高齢化が進む現在「終活」というワードは、重いですが避けては通れない問題です。講演会は、2部制で1部は、医療法人社団医泉会理事長の小川医院院長の小川 智氏による「認知症になるまでにすべき事」という演題で、医療従事者の専門的な内容の講演でした。2部は山佛迎院乗雲寺の住職の安井隆同氏による、「安らかに大往生しよう」という演題で、テーマは重いですが、ユーモアのあるお話で、会場は時折笑い声も聞こえ、楽しい雰囲気会場が包まれておりました。	
PRとしまして、京都新聞の「やわた&くずはの街頭版」7000部に、この内容が掲載され、広く市民に講演会を呼びかけをしました。			
	400,000 円		
事業執行額	397,833 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

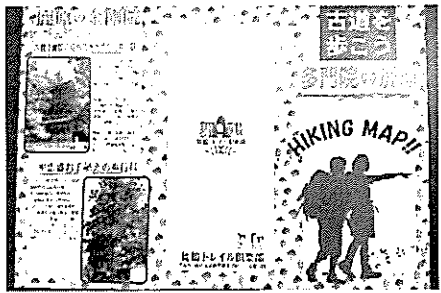
氏 名 : 黒木 寿

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	「安全・安心まちづくりパレード」参加		
実施日	2019. 7. 13	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	舞鶴市マナイ 商店街		
協力団体	商工会議所・防犯協会・補導委員会・更生保護婦人会・ラインズクラブ・他		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 62.5 % 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	安心・安全なまちづくりを目指すことを目的とし、舞鶴防犯協会主催で京都府警音楽隊を先頭に、各協賛団体と一緒にパレードに参加。舞鶴ロータリークラブは『地域社会とともに』の横断幕を持ちながら参加します。		
事業結果	舞鶴警察署はじめ各団体とパレード見学の市民と一緒に目的を共有できました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 副委員長
氏 名 : 川口 孝文
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

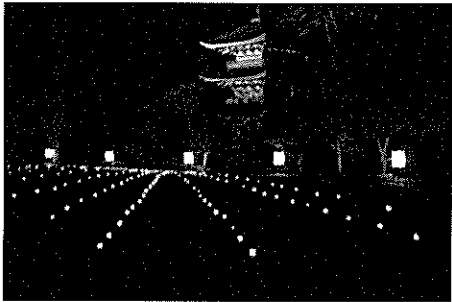
事業名	舞鶴トレイル倶楽部の活動支援		
実施日	2019年7月～2020年6月	↑継続事業の場合	年
実施場所	舞鶴トレイルコース等		
協力団体			
参加人数	会員 延べ30名 → 会員参加率 5.5 % 市民 延べ70名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的:舞鶴トレイル倶楽部の活動 (①古道・旧道の調査・整備 ②整備したトレイルコースのMAP作成 ③コースを利用したイベント等の企画・実施 等)に、ロータリー活動の一環として協働する。 事業内容:舞鶴トレイル倶楽部の活動の支援及びイベントへの参加		
事業結果	東舞鶴から西舞鶴に向かうトレイルコースの整備及びガイドブックを作成。2020年3月、ハイキングを企画、舞鶴東RC会員・市民等多数参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。  		
新聞、TV等での報道	なし。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 副委員長

氏 名 : 川口 孝文

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	金剛院の「紅葉と竹灯り（あかり）のとばり」		
実施日	2019. 11. 8～11. 10	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	京都府舞鶴市鹿原595 金剛院		
協力団体	まいづる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会（共催）		
参加人数	会員 延べ15 名 →→ 会員参加率 13.8 % 市民 延べ50 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的： 名刹金剛院の紅葉の紹介と、周辺の放置竹林の整備・伐採した竹の有効活用とを連携し、市民の憩いの場を提供する。 事業内容： 紅葉で有名な金剛院の中庭に、周辺の竹林整備で伐採した竹で竹灯籠を作りそこにあかりを灯し、さらにライトアップも交えて、幻想的な風情を醸し出し市民の憩いの場を提供する。		
事業結果	近隣市民の関心の高まりもあり、8日の試験点灯、9日、10日のイベント本番の3日間に、昼夜延べ2000名余りの方々が市内外から訪れた。癒しの場として訪れてみたい名所となるように、今後も取り組みを継続していきたい。 		
新聞、TV等での報道	京都新聞電子版に掲載		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

2019-20年度

舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 副委員長
 氏 名 : 川口 孝文
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

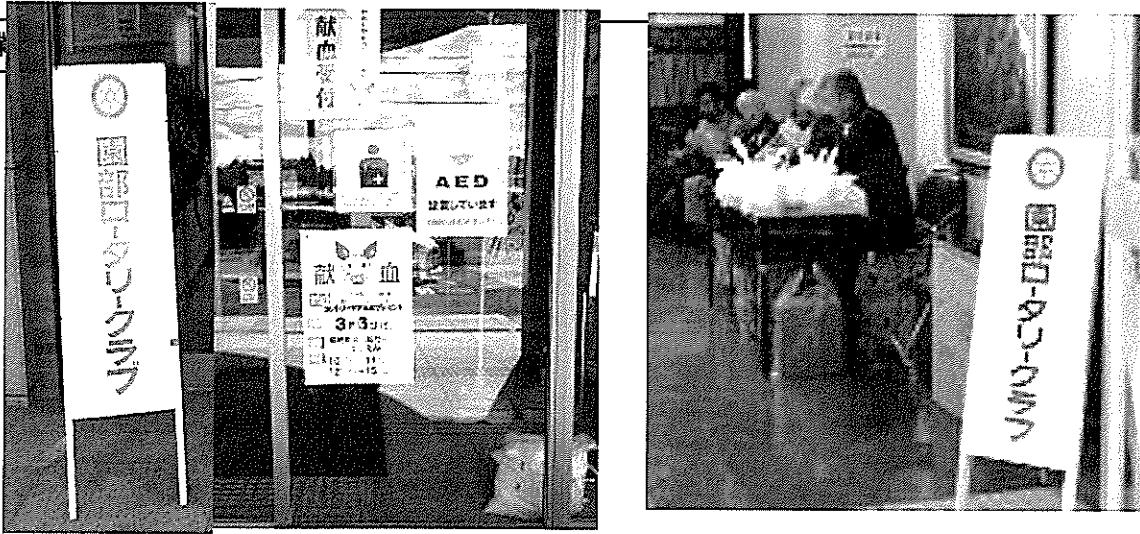
事業名	白鳥街道の桜並木整備活動		
実施日	2019年7月～2020年3月	↑継続事業の場合	6 年
実施場所	舞鶴市 白鳥街道バイパス		
協力団体			
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 27.7 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：白鳥街道の法面に山桜を植樹し桜並木に育てる。 事業内容：桜並木の整備		
事業結果	桜48本の草刈り、剪定及び施肥等を実施		
新聞、TV等での報道	なし。		
事業予算	60,000 円		
事業執行額	60,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西岡 政人

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

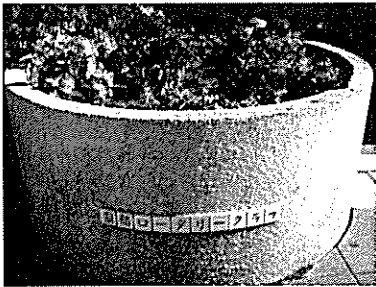
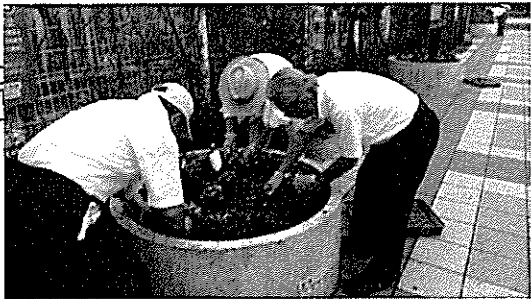
事業名	献血活動		
実施日	2019.9.11(水)、2020.3.6(金)	↑継続事業の場合	36年
実施場所	日吉はーとぴあ、瑞穂保健センターほほえみ		
協力団体	南丹市、京丹波町		
参加人数	会員 19 名 → 会員参加率 79 % 市民 70 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年に2回献血活動をおこなっています。日吉町でした時は大雨でなかなか人が集まりませんでした。京丹波町でしたときは、多くの方に献血会場に足を運んでいただくことができました。3月で新型コロナウイルス感染拡大が懸念されている時でもあり献血協力者数の減少が続く中、少しでも医療機関への安定的な供給必要数に近づける協力が出来たらとの思いでおこないました。		
事業写真			
新聞、TV等での報道	京都新聞に折り込み広告、ケーブルテレビで献血開催のお知らせをしました。		
事業予算	円		
事業執行額	76,019 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西岡 政人

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

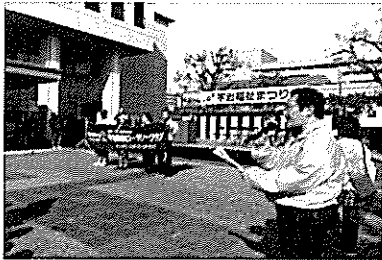
事業名	園部駅花壇の手入れ		
実施日	2019. 7. 10 (水) 、 2020. 3. 11 (水)	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	園部駅西口花壇		
協力団体	京都府立農芸高等学校		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 75 % 市民 名 その他 農芸高校生5名、先生1名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	農芸高等学校の生徒さんが育てられた花の苗を、生徒と一緒に花壇に植えます。		
事業結果	花を植えていると、ゴミや、タバコのポイ捨てが減ってきています。   		
事業予算	円		
事業執行額	60,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 菊地勝彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	宇治福祉まつり2019		
実施日	2019/11/3(日)	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	宇治市宇治琵琶台 宇治福祉会館周辺		
協力団体	宇治市社会福祉協議会、宇治市共同募金会、宇治福祉まつり実行委員会		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 32 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	宇治福祉まつりは福祉団体の集まる市内最大のイベント。		
事業結果	11月3日(日)、宇治福祉まつりオープニングセレモニーで当会の紹介、また模擬店ブースでの当会員栽培新鮮野菜販売を実施した。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	37,856 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 菊地勝彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ク リ ー ン 宇 治 作 戦		
実施日	2019年11月10日	↑ 継続事業の場合	30 年
実施場所	宇治市内(宇治川河川敷)		
協力団体	ク リ ー ン 宇 治 実 行 委 員 会		
参加人数	15 名 →→ 会員参加率 34 %		
	市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	宇治にある企業や団体が宇治の街を一斉に清掃する。		
事業結果	秋のク リ ー ン 宇 治 作 戦 に 参 加 し た。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	5,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 田中義乃

担当委員会名 : 細川直人

事業名	一緒にキャンプに行こう		
実施日	2020年 9月7日	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市SSTランドキャンプ場		
協力団体			
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 12 % 市民 7 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	児童養護施設「ほほ笑みの郷」は育児放棄や貧困、虐待等によって保護された子どもたちが生活する福井市で唯一の施設ですが、「何が欲しい」と尋ねたところ「キャンプに行きたい!」との事でしたので、テントやキャンプ用品とを寄贈することにしました。また、子供たちが自分でテントを張れるように、一緒にテントを設営し、その後バーベキューを楽しみました。 		
事業結果	子どもたちに喜んでもらおうと、ステーキやアワビなど豪華なご馳走を用意しましたが、子供たちは食べてくれませんでした。今まで食べた事がないと、焼きそばとウィンナーばかり食べていました。特別なことが必要なのではなく当たり前の方が大事なのだと思います。本来このような子どもたちを生じない地域環境、子育て環境が必要ですが、こうした施設への支援が地域市民に「地域の子は地域で育てる」重要性を啓蒙する一助となり、将来、こうした子どもたちが少なくなる事を期待したいです。また今回のキャンプのような社会体験の少ない子供たちが、いろいろな経験をしてもらう事により施設を出た後就職し、今後の人生において、しっかりと地域社会に貢献できる人材となるよう期待するものです。 		
新聞、TV等での報道	デリケートな子供たちのプライバシー保護の為マスコミは呼びませんでした		
事業予算	900,000 円		
事業執行額	798,167 円		

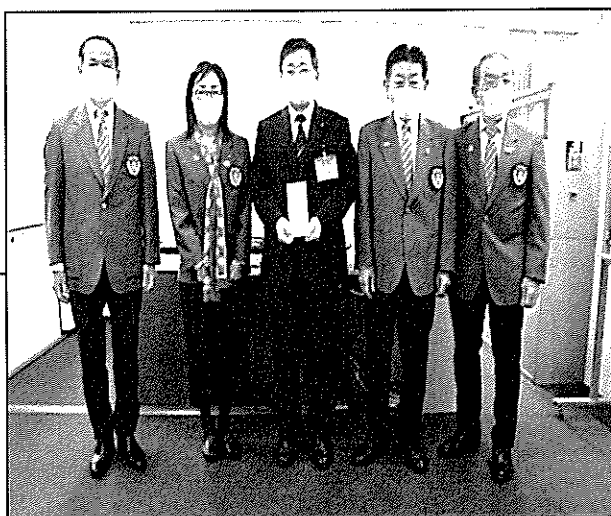
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 辻 正

担当委員会名 : 地域奉仕部会

事業名	新型コロナウイルス感染予防用品の寄贈		
実施日	2020年4月24日(金)	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市福祉保健部長室		
協力団体			
参加人数	会員 2 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 斎藤福井市福祉保健部長、岩崎福井市保健所理事他4名 計6名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今回の新型コロナウイルス蔓延による感染予防用品不足が伝えられている。特に当地区では、福井県や福井市には寄付等で供給されているが、検査等を実際に実行し、感染者と直接接する機会のある福井市保健所には行き渡っていないという情報があり、当フェニックスRC会員に呼び掛けた所、下記感染予防用品の調達ができたので、寄贈を実施した。①防護エプロン60着・②防護キャップ100個・③靴カバー200足・④不織布マスク1,400枚		
事業結果	松原ガバナーエレクト、北濱フェニックスRC会長、梅田地区幹事長、辻地区副幹事長の4名で寄贈式に立ち合い目録を手渡した。特に福井保健所担当者より非常に感謝されたのが印象に残った。新型コロナウイルスの終息迄に何時まで掛かるのか予測がつかないが、今後とも地域に対する支援活動を実施していきたい。		
掲載新聞: 日刊県民福井・福井新聞			
事業予算	会員からの寄付に付0 円		
事業執行額	0 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 三田村 欣昭

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	盲学校体験会「来て、見て、知って、盲学校」		
実施日	2019年8月3日(土)	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	福井県立盲学校		
協力団体			
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 15 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	見えにくさへの工夫や見えなくてもわかる・感じられる世界を体験する活動にボランティアとして参加。 会場の誘導や各コーナー体験、展示コーナーでのお手伝いを行いました。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 三田村 欣昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

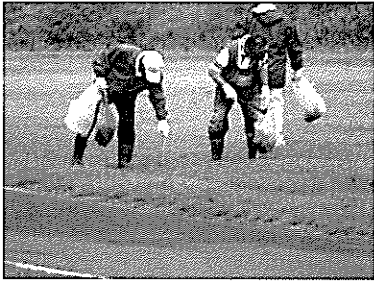
事業名	福井県立盲学校奉仕作業		
実施日	2019年8月31日（土）	↑継続事業の場合	7 年
実施場所	福井県立盲学校		
協力団体			
参加人数	会員 9 名 →→ 会員参加率 17.3 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	9月14日（土）の文化祭に合わせ、学校グラウンドと学校周辺の除草作業を実施し、学校環境を整備し、安全かつ有意義な文化祭が開催できるように、視覚障害教育のお手伝いができればと継続している事業である。		
事業結果	晴天の中、学校環境整備に取り組み、生徒の皆さん、先生方、親御さんの皆さんが気持ちよく文化祭を楽しんでいただけたとのことで嬉しく思う。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 三田村 欣昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽川一斉清掃		
実施日	2019年9月28日(土)	↑ 継続事業の場合	12 年
実施場所	足羽川		
協力団体	NPO法人 ドラゴンリバー交流会		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 30.8 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市街地を流れる足羽川の緑地を守るクリーン活動。		
事業結果	毎年9月には、セイタカアワダチソウの駆除作業に参加していたが、継続事業でかなりの駆除がされたということで今年度は中止となり、足羽川清掃活動を行った。天候も良く、指定された区域のゴミ取りを行ったが、以前よりは少ないように思う。足羽川の清掃もしなくてもよいようになってほしいと願う。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 新谷雅嗣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽山歴史探訪健康ウォークラリー		
実施日	2020年4月19日予定（開催中止）	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市 足羽山全体		
協力団体			
参加人数	会員 60予定 名 →→ 会員参加率 56 % 市民 120予定 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	街創り事業（福井市のシンボル足羽山の振興事業） 福井市の中心地にある足羽山は福井市民にはとても慣れ親しんだ山になります。しかしながら、足羽山は余りに身近過ぎて、その歴史的価値を多くの市民が知らずにいるのが現状です。又、足羽山を歩くことはその距離と斜度から健康増進にとっても役立ち、愛好者の方々も多いのですが、まだその魅力を知らない市民の方も多数おられます。今回の取り組みは、その両方の魅力を楽しめる方策を考え実践したものになります。①足羽山の歴史的遺構や顕彰碑を再度洗い出し、解説看板の新設や、清掃、ルート整備等を行う。②それらの遺構や顕彰碑を巡る足羽山ウォークルート約9Kmの構築を行う。③そのルート図の作成。④それらを利用しての市民参加の『足羽山歴史探訪ウォークラリー』の開催 が事業内容になります。私たちのクラブは長年色々な形で福井市民の山、足羽山の整備、振興に携わってまいりました、この事業も行う事で足羽山の魅力がより一層福井市民に周知される事になると思います。		
事業結果	残念ながら、新型コロナウイルスの為、事業実施は中止になりました、①②③までの準備は完了し、開催の可能性を探っていたのですが残念な結果となりました。		
新聞、TV等での報道	当然ながら有りません。		
事業予算	約700000円	円	
事業執行額		円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土井直紀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会・青少年委員

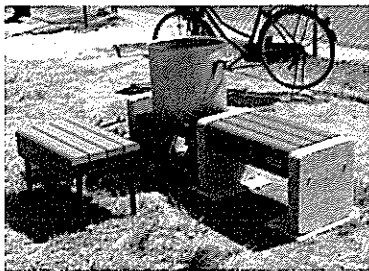
事業名	天皇皇后両陛下即位正殿の儀 記念植樹		
実施日	2019年10月22日	↑継続事業の場合	年
実施場所	足羽山		
協力団体	福井南IAC・ミニバスケットクラブ・福井市役所		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 75 % 市民 10 名 その他 ミニバス関係者40名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	天皇陛下が即位を内外に宣言される「天皇陛下即位礼正殿の儀」を記念して記念植樹を行いました。天皇陛下のお印である、梓（高さ：2.5m）上皇陛下のお印である、草花（菊）を植樹しました。梓の成長を菊が見守っている構成とし、令和の時代が繁栄（皇族・国民）することを祈願して行いました。生前退位・即位という、約二百数十年ぶりという時に立ち合えたことに感謝しました。 		
事業結果	小学生その両親に日本の歴史（皇族との関係）平和憲法 民主主義等少し理解してもらえたと思います。人間が植えた樹木・草花（菊）は人間が面倒看ないといけないと理解してもらいました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 伊藤洋一

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	防災用かまどベンチ設置		
実施日	2020年6月23日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	福井市木田小学校		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 % 市民 10 名 その他 学校関係者 2 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域防災活動の促進のための「かまどベンチ」を設置。普段はベンチとして使用できますが、災害発生時には、炊き出し炊き出しなどで活躍が期待できます。		
事業結果	今回、福井市内小学校に設置をしましたが、福井市の中では人口の多い地域でもあることから、今後の防災活動に役立つことが期待でき、地域の方からも感謝を頂きました。贈呈式の際には、業者立会いの下、使用方法もご説明し、今後の活動に使用していただけるようにしました。  		
新聞、TV等での報道	.		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	516,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 屋敷 大作

担 当 委 員 会 名 : 職業・社会奉仕委員会

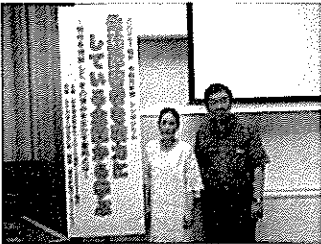
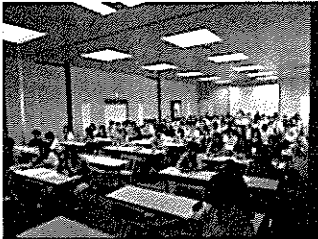
事業名	知的障がいのある子供たちの生活能力向上、社会交流サポート活動事業		
実施日	令和元年10月13日(日)14日(祝)	↑継続事業の場合	1 年
実施場所	たけふナイフビレッジ 及び ツリーピクニックアドベンチャーいけだ		
協力団体			
参加人数	会員 8 名 → 会員参加率 %		
	市民 50 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	特別支援学校に通う知的障がいのある子供たちが生活能力向上のために必要となる訓練を行い、社会との交流を図ることが「できるように個々の身体・精神の状況に応じて適切かつ効果的な指導を行っている「NPO法人ふくいスポーツクラブ」の放課後デイサービス活動を支援し、働く場所（たけふナイフビレッジ）の見学や野外体験活動（ツリーピクニックアドベンチャーいけだ）での料理、スポーツなどを通じて、子供たちやその家族と福井西ロータリー会員と一緒に協働活動を行います。また、その事前活動として放課後デイサービス施設で、野外活動の準備などを子供たちと行います。さらには、放課後デイサービス施設に空調機を新規設置し、今後の活動に活用していただきます。		
事業結果	大型バス2台に乗り、まずはたけふナイフビレッジへ刃物職人さんの職場見学へ。スタッフさんから説明を受け、鍛冶屋さんの仕事風景を見ていただきました。続けてツリーピクニックアドベンチャーいけだへ野外活動体験に。バーベキュー会場では7テーブルに分かれ、食材を焼く、飲み物を用意する、焼けたら配るなど徐々に役割分担に慣れ親しんでいる様子でした。前日に子供たち自ら食材を買い、皆で一生懸命カットした野菜の味は格別だったようです。木の上を歩くアスレチック体験では、最初は皆安全ベルトにしがみつき足を震わせていましたが、小雨にもかかわらずそれぞれ克服していく姿はたのしみを感じました。参加いただいた子供さんが将来社会に出た時に今回の体験をどこかで活かしていただけたら大変ありがたいと思います。		
			
事業予算	1,048,152 円		
事業執行額	1,061,656 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小木晋平

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

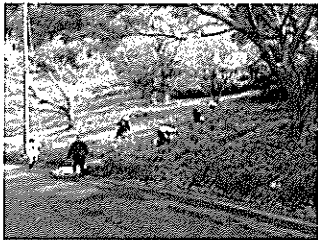
事業名	発達障害者支援事業		
実施日	2019年7月28日	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	福井県立大学		
協力団体	日本発達障害ネットワーク福井 NPO法人はるもにあ		
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 22 % 市民 60 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	発達障害者の社会参加を推進、理解を深め生活しやすい世の中にするための活動。講演会、シンポジウム開催の支援を行う		
事業結果	講演及びディスカッションを通じ、障害者が囁する事により生み出される利点等、理解を深める事ができた。		
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小木晋平

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

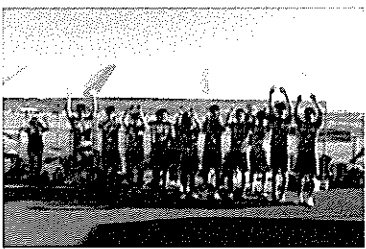
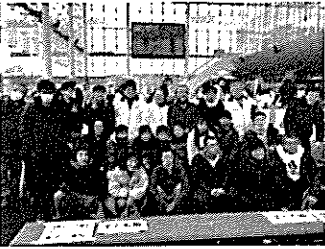
事業名	水仙刈り		
実施日	2019年12月15日 (日)	↑継続事業の場合	14 年
実施場所	梨ヶ平契約水仙畑		
協力団体	梨ヶ平棚田オーナー制度		
参加人数	会員 9 名 →→ 会員参加率 39 % 市民 2 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井県花でもある水仙。越前海岸の斜面に咲き誇る水仙の保全、維持管理に貢献する事業です。		
事業結果	各会員が県花である水仙に愛着を持っている為か、スムーズに作業が進み目的が達成出来た。		
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000 円		
事業執行額	68,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小木晋平

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	スペシャルオリンピックス日本・福井支援事業		
実施日	2019年9月8日 2020年2月8日	↑継続事業の場合	3年
実施場所	藤岡サッカー場 ハピリンク リラックスカフェ		
協力団体	スペシャルオリンピックス日本・福井		
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 210 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	9月8日（日）福井市藤岡サッカー場において第2回ユニファイドサッカー大会が開催されました。知的障がいを持つアスリートと健常者合同でチームを組み7名1組で対戦する。県外からのチームも参加、当クラブでは、運営に関する支援（プログラム・ユニフォーム・優勝楯など）をしている。 2月8日（日）福井駅前ハピリンクの屋外仮設スケートリンクにて当クラブとSO所属のアスリートとの合同レクリエーションを開催 障がい者と健常者の垣根をなくす活動を目的とする。		
事業結果	サッカー大会においては健常者チーム（県内の某強豪高校チーム）との対戦・チアリーダーングのアトラクション等もあり、応援する人も競技する人も一体となり非常に有意な時間が過ごせた。参加した障害を持つアスリートより試合後に”嬉しい””悔しい””来年は必ずリベンジする”等、希望に満ちた言葉も聴かれ、明日への活力となった。スケートレクリエーション会ではりっぱな滑走も見られ健常者でも困難な競技を体験する事により垣根が低くなった。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	700,000 円		
事業執行額	603,600 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 三寺康信

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	バツ婚クラブ（離婚経験者対象婚活事業）		
実施日	2019年12月22日（日）	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	丸岡城一筆啓上茶屋		
協力団体	なし		
参加人数	会員 16 名 → 会員参加率 50 % 市民 46 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	近年の日本における未婚率や出生率低下に伴う少子化は、人口減少を引き起こし、労働者不足や年金問題、社会保険制度、医療や介護問題など、大きな社会問題に発展している。未婚率と出生率低下による、少子化対策に貢献出来るよう出会いの場を提供し、結婚と出産につなげることを目的とする。離婚経験者対象にした理由は、離婚後の再婚率が男子27%、女子23%と高い確率であり、また婚活イベントが未婚者のような若い人対象者が多く、離婚経験者対象のものが少ないため。2年前に開催した同じような離婚経験者対象の婚活イベントも好評であったため。 自己紹介、コミュニケーションタイム後にカップリングタイムを行う。カップルになった方には、食事券を提供する。		
事業結果	男性24名・女性22名の参加者があり、1対1の自己紹介（2分間ずつ）その後、軽食をとりながら、気になる相手とお話するフリータイムを設けた。その間、第一印象カードや、アプローチカードに相手の番号を記入してもらい、ロータリアンがそのカードを仲介する役目をしました。最終的に「お付き合いお願いカード」を提出してもらい、カップルのマッチングをした。 カップル成立は10組。イベントの後日には、当日カップル未成立の方から、個別に連絡を取りたいという依頼もあり、会員が仲介役となりカップリングした例もあった。 また、募集の段階で、ポスター・チラシだけではなく地域のフリーペーパーや、役所のイベント情報のメディア等で広報したために、広く一般市民にロータリー活動の一端を知ってもらうことができた。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	299,397 円		

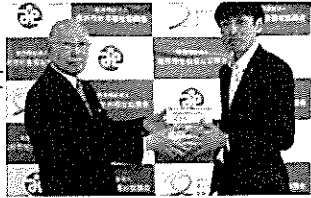
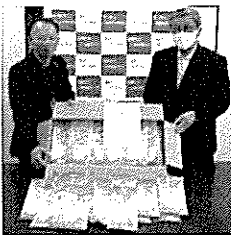
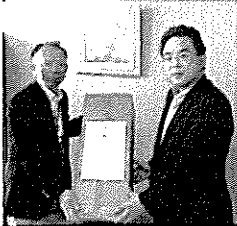


社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 三寺康信

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	新型コロナウイルス感染拡大予防緊急プロジェクト		
実施日	2020年5月中	↑継続事業の場合	0年
実施場所	各施設		
協力団体	なし		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 10 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルスの感染を防ぐために、公的対応が行き届きにくい小規模障害者施設や、学校が再開されると密の環境になりうる地元の高校に不織布マスクを贈る。 また、タイクロントイスラム街では、新型コロナウイルスの影響で失業した住民に対して、布マスク製作することにより生計を維持してもらうプロジェクトが進んでおり、日頃からお付き合いのあるタイプラティープ財団を通じて、布マスク製作用資材のための資金（280,000円）を援助する。		
事業結果	 ○小規模障害者施設 しいのみグループ 大人用 1,000枚、子供用500枚 かすみが丘学園 大人用 1,000枚  ○坂井市社会福祉協議会 1,000枚   ○福井県立丸岡高校 5,000枚 ○福井県立坂井高校 5,000枚 どこの施設でもマスクが不足しているとのことで、とても感謝されました。		
新聞、TV等での報道	福井新聞		
事業予算	1,250,000 円		
事業執行額	1,250,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 長谷川 郁雄

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	介護施設への慰問と入浴用ストレッチャーおよび車椅子の寄付		
実施日	2019年9月28日	↑継続事業の場合	年
実施場所	特別養護老人ホーム白楽荘		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 51.7 % 市民 名 その他 施設利用者とその家族、施設スタッフ		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	<事業目的> ①施設利用者の心身の健康保持・安らかな生活保持を通じて社会参加や自立を促進する。 ②地域住民の介護福祉に関する理解と認識を深める <事業内容> ①k死後施設が主催するイベント（秋祭り）に参加し、利用者と交流を図る・ ②介護施設に対して、入浴用ストレッチャー・リクライニング式車椅子・歩行器・手押し老人車を寄贈する。		
事業結果	少子高齢化の加速により、高齢者の社会孤立や介護難民が増加する社会情勢の中、施設利用者との交流を通じて、その実態に触れ、こうした社会的弱者への認識を改にした。また、寄贈により、利用者の心身の健康保持や安らかな生活保持に寄与した。  		
新聞、TV等での報道	福井新聞・日刊県民福井新聞		
事業予算	515,760 円		
事業執行額	515,760 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長
 氏 名 : 源内啓志朗
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

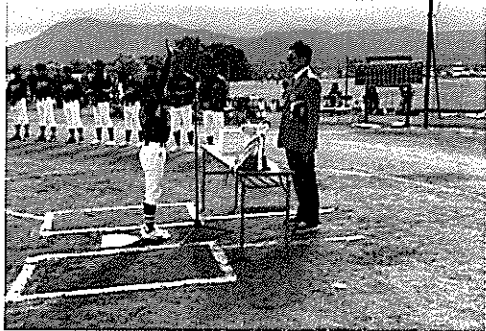
事業名	緑の園庭をはだして走ろう		
実施日	2019年8月17日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	篠座こども園		
協力団体	篠座こども園保護者会		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 30 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	人口減少社会に突入している今日、少子化による小中学校・保育園の統廃合や予算の削減など子供たちが取り巻く環境が厳しさを増していることに鑑み、安全で安心な子育ての環境を整えることが重要と考え、赤土グラウンドを緑の園庭にすることにより園児が外ブックに履き替えることなく園舎から自由に外で遊ぶことができるよう芝生化にしました。ロータリアン・地域の方・保育園児と保護者・職員の方々総勢50名程が穴掘り(約2800ヶ所)から始まり、芝生苗植え付け・水やりなどの作業を行いました。秋に開催された運動会では、園児たちは転んで怪我をすることなく、楽しく飛び回っていて、関係者は安心してその様子を鑑賞していました		
事業結果			
新聞、TV等での報道	福井新聞に掲載		
事業予算	750,000 円		
事業執行額	788,405 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 源内啓志朗

担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	第11回正津・大野ロータリーカップ		
実施日	2019年10月13日（日）	↑継続事業の場合	11 年
実施場所	真名川憩いの島グラウンド		
協力団体	大野市軟式野球連盟		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 37 % 市民 400 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	次代を担う子供達に 少年野球を通じて、大野市出身の元プロ野球選手正津英志投手の功績を称え、目標を持って努力する大切さを知ってもらうため、第11回正津・大野ロータリーカップを開催する。		
事業結果	2019年10月13日（日）、大野市真名川憩いの島グラウンドにおいて、大野市内の小学生1～5年で構成された4チームが リーグ戦で争いました。 		
新聞、TV等での報道	福井新聞、日刊県民福井に掲載		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	88,608 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 大橋 良史

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	防災についての講演会		
実施日	2020年9月22日(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	鯖江市綱陽会館 多目的ホール		
協力団体	防災士ネットワークさばえ・鯖江市		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 91 % 市民 110 名 その他 防災士ネットワーク会員 30名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域貢献と市民の安心安全の一助として、地震災害に対していつでも対応できる対策の一環として、企業防災という観点で、企業と行政と地域と連携を取り活動することを目的し、防災についての講演会を開催した。講師には、災害リスク評価研究所代表の松島康生氏を迎えた。演題 地域と企業の連携による防災 ～命を守ることと企業の社会貢献～		
事業結果	地域の防災関係者や企業の防災担当者の方が参加され、講師の松島氏に地元の活断層や高低がわかる地図などを利用しながらわかりやすく地元の災害リスクや防災の大切さを講演いただいた。また、企業のBCP（事業継続計画）と同様に家庭でもBCPを作成したほうが良いことを再認識できた。		
新聞、TV等での報道	 防災 についての講演会 参加無料 地域と企業の連携による防災 ～命を守ることと企業の社会貢献～ 令和元年 9月22日(日) 13:30～15:30 鯖江市綱陽会館 (鯖江市綱陽会館西側) 鯖江市綱陽会館2階1号 松島 康生 (まつしま やすし) 講演概要 「防災」は、防災士だけでなく、企業、行政、地域、市民、すべての関係者が協力して取り組む必要があります。企業防災は、企業の存続と社会貢献のために不可欠な取り組みです。本講演では、企業防災の重要性と実践方法について詳しく説明します。 主催 鯖江市ロータリークラブ お問い合わせ先: 075-822-2766 会場: 鯖江市綱陽会館 多目的ホール 入場料: 無料 (参加費は別途)		
事業予算	800,000 円		
事業執行額	640,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 河嶋 一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の子供を支えよう ～子育て家族の交流創造～		
実施日	2019. 11. 30	↑継続事業の場合	年
実施場所	アルプラザ3F 天狗ちゃん広場		
協力団体	NPO法人ピノキオ		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 60 % 市民 50 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	全天候型屋内施設 天狗ちゃん広場を運営するNPO団体ピノキオに知育玩具「カプラ」を寄贈し、インストラクターを招いてロータリアンと子育て世代の親子の交流の場を設けた。		
事業結果	今回の玩具寄付並びにインストラクターを招いたワークショップの開催により、ロータリー活動の子育て世代への認知と、天狗ちゃん広場の近隣市町村からの利用が増え、子供を支える親子の輪が形成され、幅広い利用者が見込まれた。 		
新聞、TV等での報道	令和元年12月6日の福井新聞に掲載された。		
事業予算	915,052 円		
事業執行額	939,498 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 丸岡二郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	児童養護施設「一陽」への支援		
実施日	令和2年5月 14日	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	児童養護施設「一陽」		
協力団体	なし		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	児童養護施設に入所している学生が退所する際に、自立生活のスタートを応援するための資金助成		
事業結果	退所する学生の転居資金や生活必需品の購入費に充てることとなり、非常に喜ばれた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 石井雅章

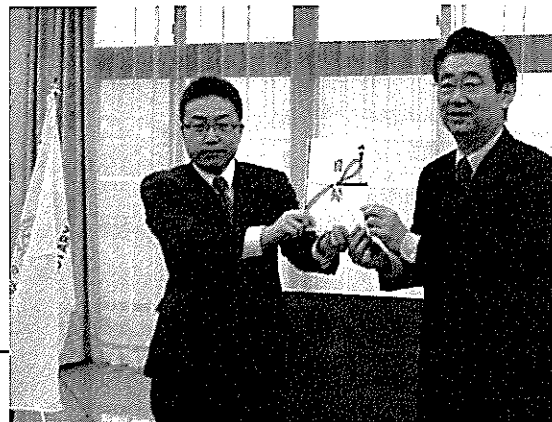
担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	こども食堂、児童養護施設への支援事業		
実施日	平成19年12月5日、25日、2月9日、3月25日	↑継続事業の場合	年
実施場所	こども食堂「青空」「おひさま」、児童養護施設「白梅学園」		
協力団体	京都精華大学、世界ビジネス紙芝居プロダクション、気比高校IAC		
参加人数	会員 29 名 → 会員参加率 %		
	市民 200 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	こども食堂、児童養護施設の子供達と紙芝居を見たり、4コマ漫画などの基本を勉強するなど、普段触れることが少ないことに触れ、楽しい思い出作りに役立つことを目的として実施する。また、この活動を通じて親やスタッフなど関係者にロータリー活動に関する理解向上を図る。(地区補助金事業として開催する。)		
事業結果	12月5日及び25日に、2か所のこども食堂においては、一緒に夕食を摂ったあと、京都マンガミュージアムのプロの紙芝居を楽しみ、終了後子供達にクリスマスプレゼント(お菓子やポリオ根絶のクリアファイル等)を手渡しした。また、2月9日には、児童養護施設において、気比高校のIACの生徒の協力もいただいて、紙芝居のほか、4コマ漫画作りの基本を京都精華大学の専門家に教えていただいた。その後みんなで昼食を摂り、楽しい思い出づくりを行った。また、当日間に合わなかったが、新型コロナウイルス感染防止で外出自粛中の3月25日に、歴史本、絵本等を園児に贈った。ロータリアンの参加は、延べで約30名、IACの生徒11名、子供たち及び関係者が約200名の参加であった。  こども食堂で プロの紙芝居 鑑賞が楽し みだった。紙芝居は、 クリスマスと紙芝居 鑑賞を兼ねたイベント として開催された。こども 食堂のスタッフや関係者 の協力により、子供達 は紙芝居の世界に夢中 になっていた。また、紙 芝居鑑賞後は、クリスマス プレゼントの配布も行 われた。子供達は、紙芝 居の世界に夢中になり、 紙芝居の世界に夢中な 様子が見られた。		
新聞、TV等での報道	子供食堂の支援事業の様子については、12月7日付けの福井新聞に取り上げて頂いた。		
事業予算	651,628 円		
事業執行額	651,628 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 渡辺信博
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人ウエルビーイング敦賀 野坂の郷への備品寄贈		
実施日	令和2年1月23日(木)	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井県敦賀市桜ヶ丘町8番6号		
協力団体			
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 22 % 市民 名 その他 福田理事長、施設職員5名及び施設利用者10名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	健康福祉の増進を主な目的として、社会福祉法人ウエルビーイング敦賀が運営している野坂の郷に対してAED1台及びアイパッド3台を寄贈した。贈呈式終了後、メンバー及び施設職員によるAEDの使用講習会及び施設見学を行った。		
事業結果	施設代表の福田理事よりAEDの設置は緊急の時には心強いし、施設利用者のアイパッドの利用により生活の質が向上して大変有難いと感謝して頂いた。		
新聞、TV等での報道	現地で福井新聞記者の取材を受け、後日、活動記事の掲載があった。		
事業予算	381,672 円		
事業執行額	379,629 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 溝口裕之

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

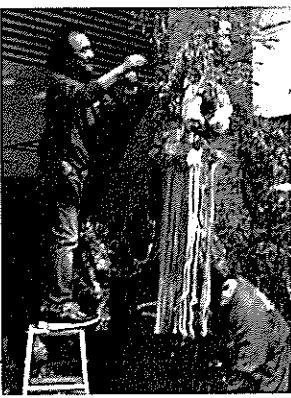
事業名	新型コロナ対応緊急支援（財団補助金申請事業）		
	令和2年4月24日（金）及び27日（月）	↑継続事業の場合	年
実施場所	若狭ロータリークラブテリトリー内にある放課後などデイサービス事業所5か所		
協力団体	なし		
参加人数	会員 2 名 →→ 会員参加率 0.1 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小浜市、若狭町、おおい町、高浜町地区をテリトリーとする当クラブ内にて、障がい者児童にたいし、放課後や学校の長期休暇の際に、生活能力向上のための訓練施設として活動されている5施設に対し調査したところ、ウイルス対策としての「空気清浄装置」を設置していない施設がほとんどでした。施設からも強い要望があったため、今回この緊急事態において、同装置を贈ることにいたしました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	大勢の取材は3蜜を避けるために先方へご迷惑になると考え地元ケーブルテレビ「チャンネル0さん」へのみ取材を依頼し放送いただきました。また事業後の報告としてデータと一緒に掲載依頼を各新聞社へ依頼しましたところ、地元の福井新聞社さんが写真入りにて掲載くださいました。		
事業予算	465,500 円		
事業執行額	財団補助金事業	465,5円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 福田 弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

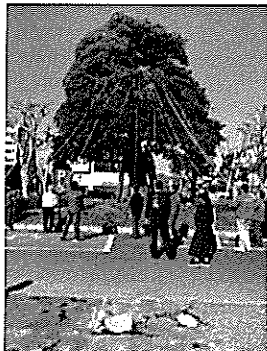
事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2019年6月29日（土）～7月8日（月）	↑継続事業の場合	12 年
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 43 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	短冊に願い事を書き笹竹に吊るしてもらい、入院、来院患者様やご家族などの心の癒しになることを目的としています。		
事業結果	様々な願い事が書かれた沢山の短冊が、今年も笹竹に沢山吊るされてありました。当クラブの恒例の事業になり、病院の関係者様からも毎年期待されています。		
新聞、TV等での報道	  		
	ZTVで放映されました。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	1,347 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 福田 弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会・IA委員会

事業名	近江八幡駅北口広場イルミネーション事業		
実施日	2019年11月23日（土）～2020年1月11日（土）		↑継続事業の場合 4 年
実施場所	近江八幡駅北口広場		
協力団体	ヴォーリズ学園インターアクトクラブ・近江兄弟社高校吹奏楽部		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 67 % 市民 多数 名 その他 ヴォーリズ学園IAC アクター、近江兄弟社高校吹奏楽部 全75名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	恒例となりつつある本事業を例年通り行うことにより、びわ湖八幡RCの事業であることを市民の方々に認知して頂く。併せて街の活性化に繋げる事。12月1日に近江兄弟社高校吹奏楽部の協力を得て点灯式の開催。企画・立案は今年度もヴォーリズ学園IACアクターたち。		
事業結果	駅を利用される多くの地域の方々、通学で利用する学生に癒しの場を提供することが出来た。   		
新聞、TV等での報道	びわ湖放送・ZTV・中日新聞・滋賀報知新聞社		
事業予算	280,000 円		
事業執行額	241,737 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 杉田米男

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	びわ湖一斉清掃		
実施日	2019年7月2日	↑継続事業の場合	年
実施場所	琵琶湖岸（東近江市栗見新田・栗見出在家地先）		
協力団体			
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 52 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	滋賀県では、7月1日を「びわ湖の日」と定めています。琵琶湖を美しくする運動の一環として、毎年、この「びわ湖の日」を中心に県内で一斉に清掃活動が実施されます。 当クラブのエリアでは、毎年 琵琶湖岸に面している東近江市栗見新田・栗見出在家地先で、行政・自治体・各種団体が参加のもと、一斉清掃がされます。 当クラブは、年度初めの奉仕活動事業として、「びわ湖一斉清掃」に参加をし環境美化に取り組んでいます。		
事業結果	活動に参加することにより、メンバーの環境問題への意識が向上。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 杉田米男

担当委員会名: 奉仕プロジェクト委員会

事業名	能登川ふれあいフェア		
実施日	2019年10月20日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	能登川ふれあい運動公園		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 71 % 市民 30000 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東近江市能登川地区で開催される地域活性化のためのフェアです。 子供向けのステージショー、地域の物産品の即売、各種団体のPRや、模擬店、フリーマーケット出店などで、来場者は3万人を超える大きなイベントです。 当クラブも毎年、1ブースを借り上げ、ロータリークラブの紹介と共にポリオ撲滅キャンペーンを展開し、子供向けの模擬店を出店しております。		
事業結果	継続事業として取り組んでおり、ロータリークラブの認知度も向上。 ポリオ撲滅キャンペーンについては、寄付金と共に売上金の一部をポリオ・プラスに寄付しました。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 杉田米男

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

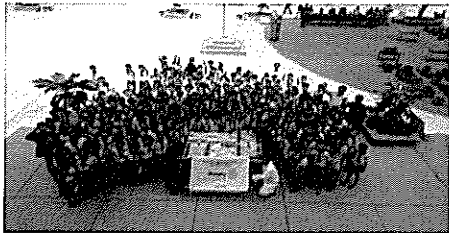
事業名	献血運動		
実施日	2020年5月25日	↑継続事業の場合	40 年
実施場所	アズイン東近江能登川駅前		
協力団体	能登川新聞販売店会		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 63 % 市民 71 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	命の大切さ、献血運動を通して医療貢献 今年は、春先からのコロナウイルス感染症が日に日に拡大し、緊急事態宣言と共に予防措置としてできるだけ「3密」を避けるよう、通達がされており、このような状況下、献血活動開催は難しいと思っておりましたが、医療現場では血液が不足しているとの報道もあり、日赤の方と、安全・安心に最大限配慮し開催しました。 (参加者には、クラブより マスク20枚を差し上げました)		
事業結果	想定以上の方が献血に来て下さいました。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	35,000 円		
事業執行額	86,500 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松田充弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	未来への懸け橋カロムでつなぐ日越交流プロジェクト		
実施日	2019年9月26日～11月25日	↑継続事業の場合	年
実施場所	彦根市立城東小学校、アンラクトン小学校（ベトナム）		
協力団体			
参加人数	会員 45 名 → 会員参加率 70 % 市民 名 その他 小学生（日本、ベトナム）230名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	彦根の伝統的遊具であり、彦根に暮らしている者なら一度は遊んだことのある「カロム」。このカロムゲームをベトナムの子供たちにプレゼントすることで、日本とベトナムとの相互理解を深めることを目的とし事業を開催した。①彦根市内の小学校で、ベトナムの言葉、歴史、文化、風習などを教える授業を開催（9月26日）②ベトナム講座で学んだことをもとにして、日本の子供たちにカロム盤のデザインを考えてもらう（10月）③日本の子供たちが考えたデザインを基に作成したカロムを、ロータリアンが現地の学校に赴き寄贈（11月25日）④日本の子供たちと、ベトナムの子供たちがスカイプを利用してリアルタイムな交流を図る（11月25日）		
事業結果	今回、日本の子供たちにはベトナムという国について様々な面から詳しく知る機会になったと考える。ベトナムという国について詳しく知る機会を得、ベトナムの子供たちに贈るカロム盤のデザインを考える体験を通じ自分たちとは違う国に暮らす人々について思いを巡らせ、他国の文化を理解する機会になった。このことは、今後日本とベトナム両国の人的な交流に繋がるのみならず、今後地域社会の担い手となっていく地域の子供たちが、国際性や多様性を身に着けた人材として活躍してもらうきっかけになると考える。  		
新聞、TV等での報道	掲載新聞（読売新聞、中日新聞、滋賀彦根新聞、彦根タイムス） TV（NHK）		
事業予算	1,318,808 円		
事業執行額	1,167,847 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松田充弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	マスク1万枚寄贈		
実施日	2020年5月8日	↑継続事業の場合	年
実施場所	彦根市役所		
協力団体			
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 10 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、深刻なマスク不足が生じた。彦根市に不織布マスク1万枚を寄贈することにより、医療や介護、教育などの各現場においてマスク不足が解消され、感染リスクの不安を低減させることを目的として行った。		
事業結果	彦根市役所に出向き、市長に直接手渡す形で寄贈を行った。市長からも、第2波や第3波到来に備える意味でもマスクの寄贈はありがたいことであるとのお礼の返事をいただいた。 		
新聞、TV等での報道	中日新聞滋賀版に掲載		
事業予算	0 円		
事業執行額	372,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松田充弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	千本桜プロジェクト		
実施日	2020年5月8日	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	彦根市内事業所		
協力団体	長寿院、近江鉄道株式会社、フジテック株式会社		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「桜を植えて、彦根のまちを盛り上げよう！」を合言葉に、『桜の植樹』を通じて、地域の人とのつながりを作り、わがまち彦根を活性化することを目的として行われている事業である。		
事業結果	彦根市内の3事業所に協力を得て、各事業所の敷地内に桜の苗木を植樹した。植樹作業には、ロータリーのメンバーに加え各事業所のスタッフさんにも協力頂いた。  		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	0 円		
事業執行額	53,330 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土沢 誠

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	認知症の介護を語る ～ひとりで悩まず地域でつなぐ～		
実施日	令和1年9月28日(土) 13:00～	↑継続事業の場合	年
実施場所	豊栄のさと(犬上郡豊郷町)		
協力団体			
参加人数	会員 53 名	→→ 会員参加率 81 %	
	市民 220 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	超高齢化社会を迎え、認知症の発症率が高まり、介護を必要とする家庭が増える中、介護従事者への心のケアを充実させる一助となるプロジェクト。		
事業結果	今回事業を実施した「豊栄のさと」は、我々の彦根南ロータリークラブメンバーの居住地の中で、ちょうど真ん中あたり、また周辺には高齢者が多く「介護」はより身近な問題として捉えられています。この事業で多くの介護従事者の方々にご参加いただき、少しでも今後の介護の一助となれば幸いです。我々は「青少年育成」をこれまで念頭に置き事業等展開してまいりましたが、健全な青少年育成には健全な家庭環境が不可欠であり、介護も健全な家庭環境を守るためには大きな問題であると考えます。		
新聞、TV等での報道	彦根市ほか周辺の市町村の、福祉関係部署よりご協力を頂き、多くの関係者の参加動員につながりました。また、地元メディアに大きく取り上げられました。		
事業予算	1,600,000 円		
事業執行額	1,303,734 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 林 善彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

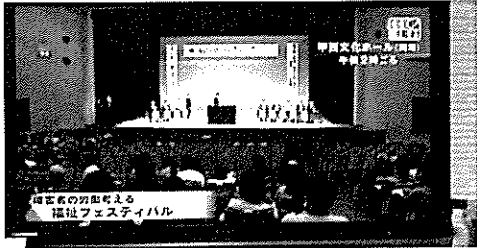
事業名	湖南省夏まつり		
実施日	2019年8月3日	↑継続事業の場合	16 年
実施場所	野洲川親水公園		
協力団体	湖南省三大まつり実行委員会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 70 % 市民 約5000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	湖南省夏まつりにおいてロータリークラブとして参加し、ロータリー活動への理解の場とする。ポリオに対する理解と募金活動を行う。物品販売（生ビール、コロッケ）を行い、夏まつりを盛り上げる一助とする。		
事業結果	会員一丸となり、会員の友情の輪を広げるとともに、市民にロータリー活動のPRの場となった。		
	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	296,000 円		
事業執行額	282,339 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 林 善彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

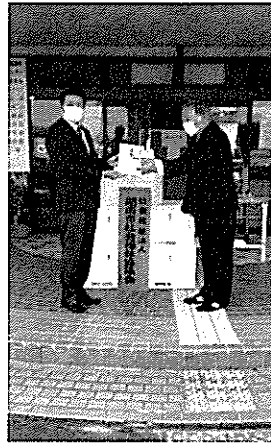
事業名	福祉フェスティバル		
実施日	2019年12月15日	↑継続事業の場合	年
実施場所	湖南省文化ホール		
協力団体	湖南省・湖南省教育委員会・社会福祉法人湖南省社会福祉協議会・湖南省商工会・湖南省工業会・スキップハート・湖南ダンスカンパニー・座☆ポップコーンS		
参加人数	会員 39 名	→ 会員参加率 90 %	
	市民 300 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	働くことの喜びを私たちにも「障害者雇用を考える」 第1部 式典 第2部 パネルディスカッション 「ノーマライゼーション」の思想や就労という問題にスポットをあて、ロータリークラブの障害者雇用企業代表でパネルディスカッションを行う。 第3部 音楽祭 平成30年には障害者文化芸術推進法が成立し、文化芸術活動の推進が叫ばれている。本催しを通じて、障害者の舞台芸術を多くの人に体感していただく。		
事業結果	障害者に対する就業について考えるきっかけになり、障害者の芸術活動を理解する場となった。多くの市民に障害者雇用について考えていただき、また、ダンスを楽しんでいただいた。  		
新聞、TV等での報道	当日のびわ湖放送のニュースとして流れた。 		
事業予算	1,881,356 円		
事業執行額	1,681,175 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 林 善彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

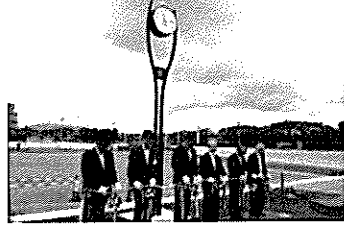
事業名	マスクの寄贈		
実施日	2020年5月22日	↑継続事業の場合	年
実施場所	社会福祉法人湖南省社会福祉協議会		
協力団体			
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 9 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染症により、湖南省の社会福祉施設においてマスクが不足していることより、マスク7000枚を購入し、社会福祉法人社会福祉協議会を通じて贈呈することにより、社会に貢献する。		
事業結果	湖南省社会福祉協議会に新型コロナウイルスの影響で入手困難となっていたマスク7000枚を寄贈した。寄贈式では社会福祉協議会の会長と社会福祉協議会が示された。市内の社会福祉施設に配布され、使用される。時期にかなった事業として非常に喜ばれた。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,500 円		
事業執行額	500,500 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小倉 敏宏

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	YMITアリーナ モニュメント時計寄贈		
実施日	2019年7月4日	↑継続事業の場合	年
実施場所	YMITアリーナ		
協力団体			
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 100 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	草津市にシンボルとなる体育館が完成しました。新体育館の中心にロータリーをPRすることを目的としたモニュメント時計を寄贈いたしました。 		
事業結果	7月4日（木）YMITアリーナへモニュメント時計贈呈式が行われました。ご来賓の方々及び22名の会員のご出席により寄贈式をおこないました。 ご来賓 草津市長 橋川 渉 様 草津市建設部長 寺田哲康 様 合同会社草津市スポーツ 振興事業体 辻田明宏 様  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	2,894,400 円		
事業執行額	2,894,400 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石神義隆

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

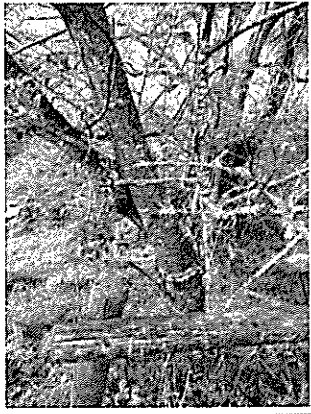
事業名	J R 貴生川駅フラワーボックスの維持管理		
実施日	2019年7月～2020年6月	↑継続事業の場合	36 年
実施場所	J R 貴生川駅構内		
協力団体	華道家元 池坊甲賀支部		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 池坊甲賀支部の皆様		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	J R 貴生川駅構内に水口ロータリークラブが設置したフラワーボックスがあります。池坊甲賀支部の皆様にご協力いただき、今年度も一年を通じてお花を生けていただきました。いつ見ても枯れていることはなく、四季折々を感じる花が生けてあります。草津線の中でも J R 貴生川駅は乗降客が多く、利用される皆様の心の和みとなっています。代表を務める先生は、「私たちも大勢の方が見て下さる花を生けることは大変勉強になります。」とおっしゃっています。夏場は花が長く持たず、3日に1度のペースで生けに来て下さいます。これからも駅の構内を華やかに、そして利用する皆さんが足を止めてしばし見ていただけたら嬉しく思います。		
事業結果	池坊甲賀支部のみなさんに大変お世話になりました。駅を利用する人も、花を生けて下さる方もお互いによかったと思います。次年度も引続き事業として行う予定です。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石神義隆

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	野洲川堤の桜の木の手入れ		
実施日	2019年9月7日・2020年4月15日	↑継続事業の場合	15 年
実施場所	野洲川堤の桜の木の手入れ		
協力団体	東宝建設（有）		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 東宝建設（有）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	国際ロータリー100周年を記念して植樹した桜の木の手入れを行いました。植樹から15年が経ち毎年美しい桜が咲き地域の皆様に喜んでもらっています。今期は9月に会員の事業所にお願ひし下草を刈ってもらいました。4月に入り、お花見に来られた方から、「桜の幹に針金が食い込んで痛々しうなので取り除いてほしい。」との手紙をいただき早速撤去し薬を塗って対処しました。		
事業結果	3月に会員全員でツルの撤去作業を予定しておりましたが、コロナウイルスの影響で今年は実施できませんでした。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	70,000 円		
事業執行額	70,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 葭本勝利

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ココカラフェス		
実施日	2019年11月9日	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	守山市民体育館		
協力団体	ココカラフェス実行委員会		
参加人数	会員 43 名 →→ 会員参加率 40 % 市民 1300 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業内容	運動・栄養・休養をテーマに、市民団体「すこやかtai」、守山ロータリークラブ、近江守山ライオンズクラブ、守山青年会議所、などの団体が集まり実行委員会制で企画運営する。事務局は、守山市文化体育振興事業団が担う。		
事業結果	1. スポーツ体験コーナー サッカーボーリングやスラックライン、ポッチャ、スポーツ鬼ごっこ、リズムトレーニング等 2. 食事のバランスコーナー 滋賀県立大学食育推進隊の協力を得て、参加者の栄養バランスアドバイス 3. 企業ブース 血管年齢測定、骨密度測定、歩行診断など、健康提案コーナーを設置 4. 近江おいしいもん屋台 滋賀県内産の食材を使ったこだわりの屋台 滋賀県立大津商業高等学校の生徒も参加		
新聞、TV等での報道	琵琶湖大津経済新聞		
事業予算	180,000 円		
事業執行額	205,200 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 篠内 猛之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

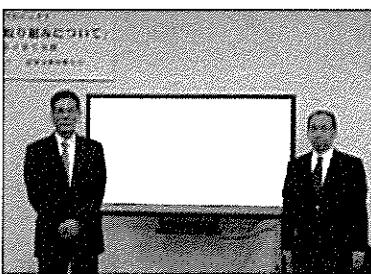
事業名	湖北長浜1000人献血運動への支援協力		
実施日	2019年8月25日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	西友長浜楽市駐車場		
協力団体	「湖北長浜1000人献血の会」		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	平成元年の発足以来、献血の啓発活動を行っている湖北長浜1000人献血運動に、長浜ロータリークラブとして支援、協力をする。		
事業結果	本年31回目となる献血運動が西友長浜楽市駐車場において開催された。模擬店や体験ブースなどのイベントにも多くの方が来場され、献血思想の普及に大いに役立っている。 全血受付163名の方々のご協力がありました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 篠内 猛之

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	学生と親子が共に学ぶ子育て支援事業「ぶんぶんひろば」		
実施日	2019年10月26日	↑継続事業の場合	年
実施場所	滋賀文教短期大学キャンパス		
協力団体	滋賀文教短期大学キャンパス		
参加人数	会員 全員 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 多数 名 その他 学校、市役所 20名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	少子化・人手不足・待機児童など働き方と子育ての両面が課題となっている中、慢性的な保育園・保育士不足が深刻です。地元の保育士養成課程を持つ短大が子育て支援と保育士養成を目的に行っている「ぶんぶんひろば」を中心として地域貢献活動を理解し、支援するため、講演会を行うと共に広く活用できる電子黒板を滋賀文教短期大学に寄贈する。 当日は、電子黒板の寄贈後、電子黒板を使用して「ぶんぶんひろば」への取り組みなどの講演会を行い、滋賀文教短期大学の学園祭に併せて開催される「ぶんぶんひろば」を見学する。		
事業結果	2019年10月26日、会場である滋賀文教短期大学において、大学の学生と地域の親子が共に学ぶ「ぶんぶんひろば」が開催され、その場で長浜ロータリークラブより大学に対して、電子黒板の贈呈が行われた。同時に、保育士養成と子育て支援の事業「ぶんぶんひろば」の取組についての講演会を開催した。大学、学生、地域の人たちに大きな恩恵を与えることが出来た。公共イメージアップとしてローカル紙に記事として取り上げてもらった。		
  			
新聞、TV等での報道	公共イメージアップの為に、プレス発表後ローカル紙に広告を出した。又、当日は地元ローカル紙の滋賀夕刊新聞社が取材に来られ、記事として掲載して頂いた。		
事業予算	1,350,000 円		
事業執行額	1,205,329 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 篠内 猛之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜警察署年末特別警戒慰問		
実施日	2019年12月2日	↑継続事業の場合	年
実施場所	長浜警察署内		
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年恒例の年末特別警戒中の警察官へロータリーとして治安維持と日頃のご苦勞に対して慰問し、ロータリーの公共イメージの向上につなげる。		
事業結果	年末特別警戒中の長浜警察署に原馬会長、川北幹事と共に慰問を兼ねて訪問しました。 寺堀署長より長浜地域の現状等をお聞きし日頃のご苦勞に感謝すると共に安心安全な地域をお願いを致しました。 慰問品として栄養ドリンク、カイロをお渡しいたしました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	19,080 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 中河かほる

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

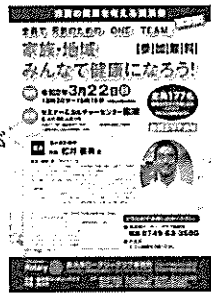
事業名	ワークキャンプin余呉支援事業		
実施日	2020. 2. 10	↑継続事業の場合	6 年
実施場所	滋賀県長浜市余呉町 中之河内自治会周辺		
協力団体	社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会		
参加人数	会員 0 名 →→ 会員参加率 0 % 市民 14 名 その他 一般ボランティア…6名・社協職員…4名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 地域に根付いた地元貢献の実施。過疎地域、独居老人が多く除雪が困難な地域への後方支援。		
事業結果	・ 除雪作業ボランティアと地域住民の交流のため、食事支援として社会福祉協議会へ協賛金を提供。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 福永 諭介

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	市民の健康を考える講演会 全員で『元気のためのONE TEAM』家族・地域みんなで健康になろう！		
実施日	令和2年3月22日（日）	↑継続事業の場合	3年
実施場所	セミナー&カルチャーセンター臨湖		
協力団体	主催：長浜市 後援：湖北歯科医師会・湖北薬剤師会・市立長浜病院・長浜市立湖北病院・長浜赤十字病院・滋賀県長浜保健所・長浜市社会福祉協議会・湖北地域介護サービス事業者協議会・米原市社会福祉協議会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民	・	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	私たちが心豊かな人生を送るためには、大切にするべきことがあります。それは、自分自身だけでなく、家族や地域の人々を支えることです。健康寿命の延長は、自分自身だけでなく、家族や地域の人々を支えることです。夫婦はもちろんだが、お互いに健康を支え合うことの大切さ、取り組みの一助となる機会と致します。		
事業結果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講演会を中止といたしました。 ・記者クラブへ資料提供をし、参加募集掲載を依頼。 ・2月末からチラシ、ポスターを各施設に配布。 ・3月1日の長浜市広報に募集掲載。 ギリギリまで委員会で調整し、松井講師や長浜市役所地域医療課とも協議しましたが、全国で新型コロナウイルスの感染が拡大してきたことにより、中止を決定しました。 		
新聞、TV等での報道	・長浜市広報に募集を掲載。 ・チラシ、ポスターを各施設に配布。 記者クラブへ通知をして掲載予定でしたが、中止により掲載は出来ませんでした。		
事業予算	286,040 円		
事業執行額	93,500 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 福永 諭介

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	令和元年度 長浜市民献血デーへの参加		
実施日	令和元年11月9日 (土)	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	西友長浜楽市店 駐車場		
協力団体	長浜市 滋賀県赤十字血液センター		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 .		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	長浜市が開催する「長浜市民献血デー」に、献血の重要性を再度認識していただき多数の参加を促します。特に冬場から春先にかけて血液が不足することもあり、その時期に入る11月に実施します。		
事業結果	献血では参加12名のうち、5名の方に献血をしていただきました。問診などの結果により採血できない方もいましたが、多くの方に献血の必要性を知っていただき、一定の成果を残せました。また今回は、献血と一緒に骨髄バンクへも呼びかけをし、4名の方のドナー登録ができ、新たな分野でクラブとして貢献できたと思います。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事 社会奉仕委員長

氏 名 : 内田健一郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	スペースロボットコンテスト全国大会2019ジャパンオープン		
実施日	2019年11月2日～4日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	大津市におの浜4-2-12 ウカルちゃんアリーナ		
協力団体	大津市内4ロータリークラブ、(一社)国際教育協会、		
参加人数	会員 44 名 → 会員参加率 34 % 市民 約3100 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本事業は大津市内4ロータリークラブの合同奉仕事業として昨年から取り組み、本年で2年目を迎える。プログラミング教育の必要性を社会に広めると共に、具体的にこのようなスペースロボットコンテストを開催し、有能な青少年を育てるために毎年大会を行っている。本年は全国大会2019ジャパンオープンと題して、昨年よりよりスケールアップした大会開催に挑戦した。又、本大会を通じて、大津市がスペースロボットコンテストの聖地となり、世界からこのような大会を目指す人が来ることを願い、そのことが地域の活性化にも寄与するものと考えた。内容は宇宙探査・宇宙開発ロボットをイメージした自律型ロボットの体験教室や、全国から勝ち抜いた選手が集結し、ビギナー、クラシック、リアル、スペースの4つに分かれ競技を行った。又JAXA有人技術飛行士 関川知里氏による講演や、体験教室、滋賀のアイドルによるコンサートを行い会場の雰囲気盛り上げた。参加者は全国から予選を勝ち抜いた者による決勝戦と、一般市民等でも参加できる体験ブースに分かれ、当日は		
その他	本事業は4ロータリークラブからの持ち出した事業費と、財団からの補助金、広告協賛金で賄われたが、金銭面での管理は本大会の事務局が置かれた大津東ロータリークラブがすべての金銭的な管理は行っていた。当大津ロータリークラブからは社会奉仕委員会の事業費として300000円を拠出し、本事業に充当した。		
新聞、TV等での報道	大会前にびわこ放送にて今大会のPRを行い、滋賀県県庁記者クラブで概要の説明を案内した。又、当日の様子は京都新聞でも取り上げられた。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 吉田錦一郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会委員長

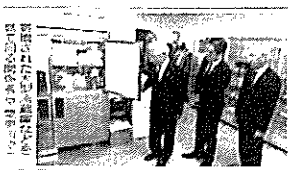
事業名	食の祭典（中止）		
実施日		↑継続事業の場合	年
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	10/12 10/13の予定で犬猫愛護とロータリーPRの企画をしましたが、屋外でのイベントで、台風の影響により中止となりました。 5/13 蘆花浅水荘と膳所焼美術館の見学（地元の歴史を学ぼう）と企画しましたが、コロナの影響で中止となりました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事/社会奉仕委員長

氏 名 : 高 畑 修

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

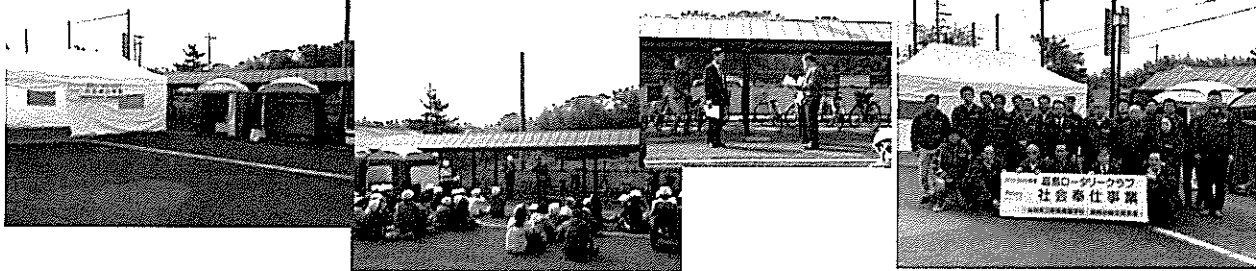
事業名	『ふるさと生活サポート応援隊』の展開		
実施日	令和元年7月～	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	栗東市内		
協力団体	栗東市、栗東市社会福祉協議会、栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所		
参加人数	会員 40 名 →→ 会員参加率 70 % 市民 多数 名 その他 福祉団体、支援活動団体(者)、企業等……多数		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	近年、生活困窮世帯やひとり親家庭の増加に伴い、子どもの貧困が社会的問題となっている。こうした援助を必要とする家庭や子ども達への支援活動を実施されている篤志の団体や個人を応援するため、民間主導の支援組織(栗東生活支援協議会『ふるさと生活サポート応援隊』)を設置し、市内の企業、市民の皆さんと協同して支援活動を展開した。 ・支援物資の保管所(サポートセンター)の設備、備品等の整備 ・支援業務の制度設計及び支援物資等の収集と保管 ・子ども食堂の運営費の支援と食材等の提供		
事業結果	今年度は実質初年度であることから、支援物資等の保管場所に必要な設備・備品の整備と支援業務システムの調整を行うとともに、子ども食堂を中心に支援活動を行った。 ①「栗東生活支援協議会」に多くの企業と市民が入会し、事業の理解と協賛が得られた。 ②冷凍庫、保管ケースなど食材の保管備品等の贈呈を行い、奉仕活動が広く市民に周知できた。 ③子ども食堂の見学、交流会等を通して、市民の福祉活動に対する意識啓発が図れた。 ④コロナ騒動で甚大な打撃を受けた市民に保管物資・マスク等を提供し、緊急事態に対応した。 ⑤『ふるさと生活サポート応援隊』の運営資金と飲食料品やボランティアの確保に向けて、市民意識の喚起と「ふるさと納税」の運用など官・民共同の取り組みに一定の成果があった。		
新聞、TV等での報道	THE YOMIURI SHIMBUN 読売新聞 2019年(令和元年) 11月6日 水曜日 保管所(サポートセンター)の冷凍設備、陳列ケース等諸設備の贈呈式が報道された。  子ども食堂へ冷凍庫を寄贈 栗東市C 子ども食堂運営に活用していただく。栗東市の栗東ロータリークラブは、冷凍冷蔵庫などの福祉福祉協議会に寄贈した。同クラブは、市内の企業や市民でつくった「ふるさと生活サポート応援隊」に参加し、子ども食堂に食材を提供するなどの支援を行っている。その際、寄せられる生鮮食品の保管場所が足りないことを知り、大型冷凍冷蔵庫や、食品を並べるショーケースなど約1万5千円の価値を贈ることになった。 10月31日に行われた贈呈式では、同クラブの田中英樹理事長、社会福祉協議会合長に目録を手渡し、冷凍庫やショーケースを見て回った。栗東市は「支援の必要を家庭やものために、有効に活用されている」といふ感謝を述べた。		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 今西 拓也

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

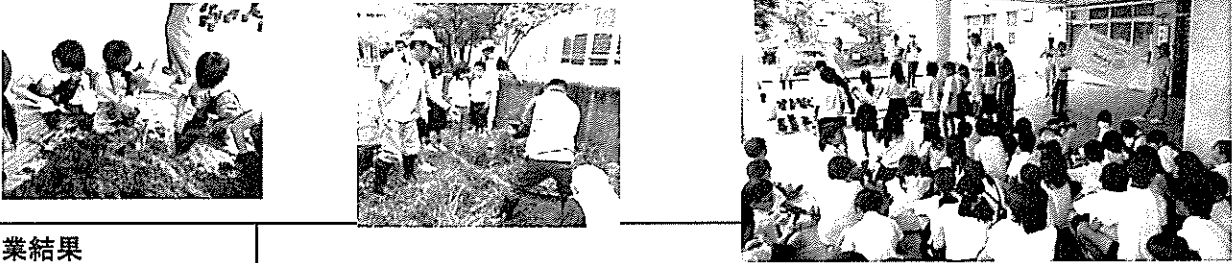
事業名	滋賀県立新旭養護学校及び太田地区の地震及び火災避難訓練の実施		
実施日	2019年10月31日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	滋賀県立新旭養護学校		
協力団体	滋賀県高島市新旭町太田地区		
参加人数	会員 30 名	→ 会員参加率 58 %	
	市民 70 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	高島市には、数々の活断層による直下型地震等や水害のリスクがあり、災害に対しての備えが必要となっている。市内には、障がいによる困難を克服する為に必要な知識・技能等を養う為の養護学校があり、もし災害が起こり避難が必要となった時、医療的なケアが必要な児童に対しての安全確保と医療的ケアができる体制が必要となるが、現状ではその体制作りが困難である。また、この施設は太田地区の避難場所になっており、多くの住民も避難して来るが、それを受け入れる体制も充分ではない。そして、避難所において障がいを持つ生徒が地域の方と過ごす事が困難な場合やプレッシャーを感じる事がある為、地域の方々にも特別な配慮が必要である。そこで、地域を巻き込んだ避難訓練を行い、①迅速かつ適切な避難行動がとれるようにする②医療的ケア児童の安全確保と医療的ケアができる場所を確保する③地域住民の避難を受け入れる体制を確立し、障がいを持つ生徒への理解を深め、特別な配慮が必要なことを認識してもらうことを目的とし、それらの体制作りに必要な物品の寄贈を行い、防災意識を向上させたい。		
事業結果	○いつ起こるかわからない災害に対しての備えとして、充実した訓練を行うことができ、災害が発生した時に速やかに対応できる体制作りができた。また、この訓練を毎年行うことで、養護学校及び地域住民の「自分の命は自分で守る」という防災意識が高まり、今後地域の防災力を高めることにつながった。 ○医療的ケアを行う場所の確保や、避難に必要なテントやトイレを設置することで災害時の避難場所としての受け入れ体制ができた。 ○養護施設内を案内していただき、いろいろな話を聞いたことにより、施設と児童への理解が深まった。		
			
新聞、TV等での報道	読売新聞、毎日新聞及び地元の新聞に掲載された。		
事業予算	1,413,000 円		
事業執行額	1,480,608 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中政浩

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

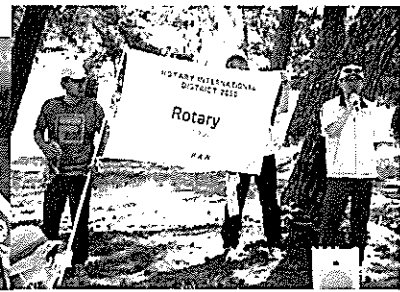
事業名	ヨシ植え体験事業		
実施日	7月2日、11月9日、11月29日	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	中主小学校、あやめ浜周辺		
協力団体	びわ湖の水と地域の環境を守る会、公益財団法人淡海環境保全財団、野洲市環境課		
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 39 % 市民 129 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
琵琶湖の再生を目指し取り組んできたヨシ帯の再生体験を通じて地域住民の皆さんに環境保全の大切さと共に郷土愛を育んでもらうことを目的としました。			
			
事業結果			
7月2日には、中主小学校においてヨシのポット苗作りを4年生全員と実施しました。 11月9日には、地域住民や他団体の皆さんとあやめ浜周辺でヨシ植えを実施しました。 11月29日には、中主小学校の4年生と育てたヨシのポット苗をあやめ浜周辺で植え付け体験をしました。			
			
新聞、TV等での報道			
			
事業予算	403,200 円		
事業執行額	407,752 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中政浩

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	びわ湖の環境学習クルーズ		
実施日	2020年8月10日	↑継続事業の場合	3年
実施場所	あやめ漁港、家棟川周辺		
協力団体	中主漁業協同組合、NPO法人家棟川観光船		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 46 % 市民 36 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	家棟川流域の生き物観察、環境講和、地の伝統食での昼食を通じて自然環境の大切さを実感してもらう事業とする。   		
事業結果	8月10日漁船に乗り、家棟川流域で前日に仕掛けた網を引き上げ、生き物観察を実施する。ニゴロブナ3匹やすっぽんが捕れた。その後あやめ浜に帰り環境講和を実施し、昼食には伝統食であるアメノウオご飯とシジミ汁を食して解散する。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	48,200 円		
事業執行額	46,184 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中政浩

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	漁民の森づくり推進事業		
実施日	2020年3月7日	↑ 継続事業の場合	3 年
実施場所	大篠原里山		
協力団体	びわ湖の水と環境を守る会、滋賀県漁業協同組合、大篠原森林組合、野洲市環境課		
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 33 % 市民 名 その他 50		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
琵琶湖の水質に必要な上流域での山の植樹を体験し自然環境保護の大切さを実感してもらう事業とする。			
  			
事業結果			
大篠原の里山で他団体の皆さんと共に植樹体験を実施する。当日はコロナウィルスの影響で一般参加者は無しで実施する。			
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	240,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鈴木 則彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	グリーンふくろう基金		
実施日	2020/4/15 (選考会)	↑ 継続事業の場合	9 年
実施場所	八日市商工会議所		
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	太陽光発電の売電益を原資とし『グリーンふくろう基金』を設立。八日市南ロータリークラブと志を同じくする団体、個人へ総額30万円を上限として支援（寄付）することで社会奉仕活動の活性化を図る。また、本基金の原資が自然からの授かり物であることを認識し、環境問題も学習する。		
事業結果	第9回グリーンふくろう基金受賞団体 ①布施の溜池周辺を守る会 ③こもれ日小田莉家 ⑤御園ちびっ子サークル ⑦ルピナスさんの会 ②孫子食堂宮の平 ④楽楽ひろば ⑥子どもカフェ あおぞら 自然保護やまちづくり、子どもカフェなど東近江市内で活躍する申請数9団体のうち選考会にて7団体に決定。事業内容などから2万～4万を支援（振込にて寄付）する。例年、5月の例会で授賞式を開催されていたが、本年は新型コロナウイルス感染防止の為中止となった。		
新聞、TV等での報道	無		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	210,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 井村 正道

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	2019-20年 益城町復興支援事業		
実施日	2020年2月20日	↑継続事業の場合	3年
実施場所	益城中学校及び木山中学校		
協力団体	りんどうロータリークラブ		
参加人数	会員 16 名	→→ 会員参加率	29.6 %
その他			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
当クラブは平成28年に起こった熊本地震において、一番被害が大きかった熊本県益城町の被災された方々に対して少しでも復興の手助けができたという思いで平成29年より復興支援事業行ってきました。事業においては益城町で活躍されているりんどうRC様と連携し、地元のニーズを聞いてもらい合同で支援事業を行ってきました。その中で3年目の今回は、りんどうRC様と益城中学校 木山中学校両校へ部活動を支援する運動ボール、地域に情報発信を行うための掲示板を贈呈する事業を計画しました。			
事業結果			
贈呈式当日はりんどうRC様と共に益城中学校そして木山中学校と1校ずつ訪問し、それぞれの学校でたいへん温かい歓迎を受け、また、盛大な贈呈式を催していただく事ができました。贈呈した掲示板については、「復興から創造へ」を合言葉に地域を元気づける為に活用いただける事、運動ボールについても先生、生徒の皆さまに大変喜んでいただく事が出来ました。同日、益城町の被災現場、仮設住宅を案内していただきました。震災から3年が経過し、町から瓦礫等はなくなり復興に向け着実に歩まれている事が確認できました。しかし、木山中学校等ではいまだに仮設の校舎で学ばれている事も現実でした。今回の事業を通じて「復興から創造へ」を合言葉に力強く歩まれている益城町の皆様から多くの事を学ぶことができました。今回のご縁を大切にしロータリーの奉仕活動を通じて今後もりんどうRCの皆様、益城町の方々と友情を深めていきたいと思います。			
新聞、TV等での報道			
熊本日日新聞 2020年2月26日 掲載			
事業予算	1,186,955 円		
事業執行額	1,186,955 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 柴田知啓

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	花咲寮物故者法要と慰問		
実施日	2019年7月24日	↑ 継続事業の場合	50 年
実施場所	五條市立養護老人ホーム		
協力団体	なし		
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 82 % 市民 60 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	老人ホームに於ける物故者法要と慰問の開催 会員が導師となり物故者法要を行い、その後入寮者の皆様と楽しく過ごすことを目的としています。		
事業結果	当クラブの古くからの継続事業であり、皆様に毎年楽しんで頂いております。 本年度はアトラクションとして講談師、玉田玉秀斎さんをお呼びし、講談を楽しんで頂きました。		
新聞、TV等での報道	奈良新聞		
事業予算	130,000 円		
事業執行額	131,620 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口 弘樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	①高の原案内板修理事業		
実施日	下記のとおり	↑継続事業の場合	年
実施場所	平城ニュータウン内		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリーはそれぞれのクラブがその地域を照らすことによって、世界中が明るくなるという社会奉仕の精神に基づき、我がクラブは創立以来地域に根差した奉仕活動が続けて来た。 今年度地域（ローカルティ）での奉仕活動を実施し、地域との交流を深め、更なる地域のニーズに応じて行きたい。 近鉄高の原の出入口に当クラブが16年前に案内板を設置したが、地域の施設も大きく変化して来ており、また傷んで来ているため、新たに案内板を設置する。		
事業結果	高の原駅前の案内板のリニューアルの件 予算の都合もあり、2020～2021年度に地区補助金を利用して高の原駅周辺設備事業の一つとして実施することとした。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口 弘樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	②左京夏まつり		
実施日	2019年10月5日	↑継続事業の場合	年
実施場所	奈良市左京小学校グラウンド		
協力団体	左京グリーンサポートクラブ 奈良市左京自治会		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 40 % 市民 約800 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	8月に左京小学校で開催される“左京夏まつり”当クラブも参加しバザーを行ない、売り上げを当方クラブが支援している「左京の森」公園造りを実施している左京グリーンサポートクラブに寄付する。		
事業結果	8月予定の“左京夏まつり”が暑さのため10月5日に変更され当クラブも参加して、チャリティーバザーを行ない、その売り上げ（金10万円）を「左京の森」公園造りを実施している左京グリーンサポートクラブに寄付した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口 弘樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	③平城ニュータウン新春マラソン大会		
実施日	2020年1月26日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	平城ニュータウン内		
協力団体	平城ニュータウンスポーツ協会		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 40 % 市民 約400 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年1月に開催されている平成ニュータウン新春マラソン大会を共催し、マラソンコースの安全確保や賞品の提供を行う。		
事業結果	1月に開催された平城京ニュータウン新春マラソン大会を共催し、会員が参加してマラソンコースの誘導や飲料水の提供を行なった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口 弘樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

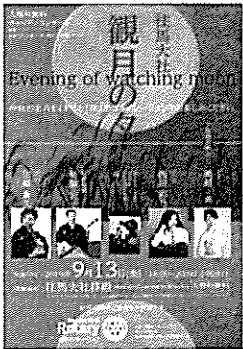
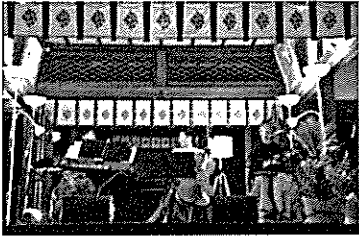
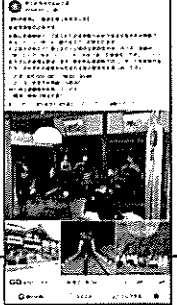
事業名	④桜まつり		
実施日	2020年4月11日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	左京の森		
協力団体	左京グリーンサポートクラブ		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	4月に当クラブが公園造りを支援している「左京の森」で地元自治会と共催してロータリーデイとして桜まつりを実施する。そこでバザーや植樹を行ない売り上げを公園造りをしている左京グリーンサポートクラブに寄付する。		
事業結果	4月予定の「左京の森」での地元自治会と共催してロータリーデイとして桜まつりを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染により中止となり、バザーが出来ずに売り上げを左京グリーンサポートクラブに寄付出来なかった。しかし、理事会決定により、同クラブの活動支援のため金5万円を寄付した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 津田忠徳

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

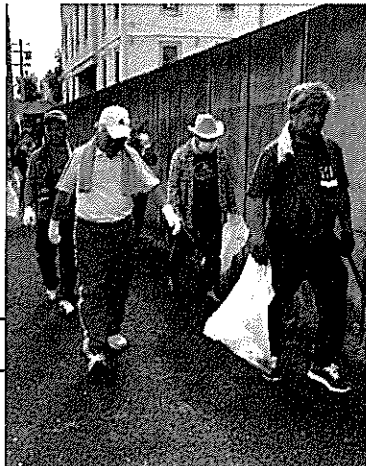
事業名	観月の夕べ 2019		
実施日	2019年9月13日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	往馬大社(生駒神社)		
協力団体	生駒市・生駒市教育委員会・生駒警察		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 90 % 市民 1,000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	生駒ロータリークラブが主催した「観月の夕べ」は生駒の歴史を代表する名所の往馬大社(生駒神社)にて開催されたチャリティコンサートです。2019-2020年度生駒ロータリークラブ会長 鴻池良一は、「生駒の子ども達の学ぶ機会」を応援する活動を行っており、本コンサートは活動の広報と、ご理解・ご協力のお願いを兼ねて開催されました。 		
事業結果	十五夜の名月が煌々と輝く中、2012年の第1回開催から7年目の再会と題して開催された本イベントには、第1回と同じ豪華演奏家の出演、生駒が生んだ世界的なハーモニカ演奏者の竹内海人の招聘、神社・自治体の全面協力もあり、開催前からの問い合わせ、高い関心を集め、生駒ロータリークラブを代表する奉仕活動となりました。当日は1,000名を超える方々集い、生駒市在住の著名邦楽演奏者の菊聖公一氏をはじめ、関西を代表する邦楽・洋楽演奏者が一同に介したアコースティック溢れるコンサートとなりました。本コンサートは、生駒ロータリークラブ会長 鴻池良一が掲げる青少年奉仕活動【生駒の子ども達の「学ぶ機会」を応援する】一環として、広報ブースやチャリティBOXの設置等、広くチャリティコンサートとして、多くの市民の理解と共感を得ることの出来た活動となりました。 		
新聞、TV等での報道	当日は、小紫雅史生駒市長、生駒市教育委員会中田好昭教育長、中井義男生駒警察副所長、地元自治会の皆様をはじめ、多くの方々にご臨席を賜り、生駒市広報紙、SNS等に掲載されました。チャリティBOXの計58,110円を生駒市教育委員会に寄付 		
事業予算	585,277 円		
事業執行額	585,277 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 長谷川博章

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

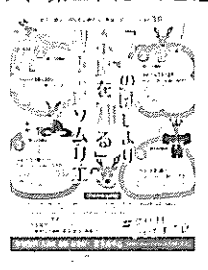
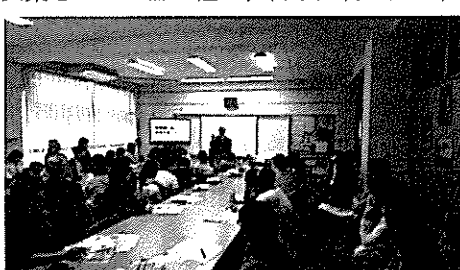
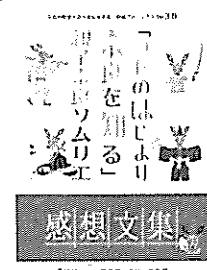
事業名	クリーンアップならキャンペーン		
実施日	2019年9月1日 (日)	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	藤原宮跡		
協力団体	親切美化奈良県民運動推進協議会、「小さな親切」運動奈良県本部、飛鳥・樫原ユネスコ協会		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 26 % 市民 187 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	県内21カ所で美化活動、啓蒙活動を行っている「クリーンアップならキャンペーン」に参加。 当クラブのテリトリー内にある藤原宮跡のクリーンアップ活動に参加。 上記団体と共に清掃活動を行いロータリークラブの周知に務める。		
事業結果	天候も良く多くの参加者とともに、広範囲を各班に分かれてゴミを拾い、綺麗に保つことが出来た。 予想していたよりはゴミが少なく短時間で終わる事が出来て効率的であったように思います。 地元の方や観光客の方々に気持ちよく活用して頂けたらと思います。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 近東 宏佳

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「コトのはじまり奈良を知る」親子奈良ソムリエ		
実施日	2019/10/20・11/24・2020/2/9・3/8(ｺﾏﾃﾞ中止)	↑継続事業の場合	3年
実施場所	東大寺・春日大社等		
協力団体	奈良市教育委員会・会員企業(株式会社あかしや・株式会社墨運堂・他)		
参加人数	会員 100 名	→ 会員参加率 30 %	
	市民 150 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	日本の始まりの地である奈良には、日本の歴史に於いて最も重要な事柄が数多く有ります。新元号「令和」で脚光を浴びた「万葉集」をはじめ、文化・芸能全般、また律令制など、政治形態も奈良に起源があります。奈良発祥の有形無形の万象が現在までに与えてきた影響は計り知れません。奈良にある「コトのはじまり」を学びながら、数ある奈良の日本一を探す機会として、親子に参加頂き、次世代の語り部として経験・体験して頂きたい。参加頂いた小中学生が、大人になって、体験・経験した事を後世に伝えて頂いた時に、漸く我々の事業は幕を降ろした事になります。 第一回講座 建築 東大寺・多聞城 第二回講座 刀・酒殿 春日大社		
事業結果	定数30組に対し、奈良市教育委員会の後援を得て、約三倍の募集があり、予算の関係上、抽選で30組に参加頂きました。普段、当たり前のように見慣れた風景・文化を改めて、歴史を勉強し実体験する事で、大きな気付き・喜びがありました。奈良の文化・伝統をより知って頂いたこと、会員含め良い機会となりました。残念ながらコロナ感染防止で第四回講座は開催できませんでしたが、参加者には講座後に、感想分を書いて頂いており、第三回までを感想文集として一冊に纏め、終了証書と共に、ご送付させて頂きました。    		
新聞、TV等での報道	奈良新聞・毎日新聞・朝日新聞・読売新聞・奈良TV放送等、各種情報紙		
事業予算	1,100,000 円		
事業執行額	1,200,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷口 宗彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

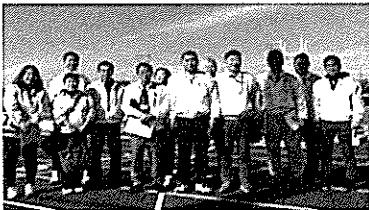
事業名	献血奉仕活動		
実施日	2019年9月28日	↑ 継続事業の場合	29 年
実施場所	ならファミリー駐車場		
協力団体	奈良県赤十字血液センター 日本赤十字社		
参加人数	会員 24 名 → 会員参加率 86 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	クラブ創立当初からの継続事業で、暑い時期は血液が不足しており、大きな成果を上げていると評価していただいています。献血に協力することにより、助け合うことの大切を不買理解することを目的としています。午前、午後にわたり、商業施設の駐車場で献血活動を行い、採血受付をしていただいた方には粗品を提供しました。		
事業結果	会員による声かけにより、多くの方にご協力いただきました。受付総数74名、採血58名でした。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	51,000 円		
事業執行額	50,193 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷口 宗彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良 年間支援事業		
実施日	2019年9月19日, 10月20日, 11月10日, 11月24日	↑継続事業の場合	年
実施場所	九条スポーツセンター, トドロキボウル, 天理大学		
協力団体			
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 89 %		
	市民 150 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	知的障害のある人たちに対し、様々なスポーツトレーニングやその成果の発表の場を提供しているNPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良の活動を年間通じて支援した。具体的には、奈良地区協議会（ボッチャ、ボーリング、陸上、水泳、バスケットボール）の会場費・運営費、近畿ブロック水泳競技会への交通費（バスチャーター）、スノーシューイング購入費等を援助し、各地区協議会への参加・運営補助を行った。 9月29日に大和郡山市九条スポーツセンターでボッチャの、10月20日にトドロキボウルでボーリングの、11月10日に天理大学で陸上の、11月24日に大和郡山市九条スポーツセンターで水泳と陸上の各地区協議会が開催された。		
事業結果	各協議会に参加したアスリート、そのファミリー、日々指導にあたっているコーチ、運営スタッフから非常に感謝された。そして、知的障害のある人に対して見て見ぬふりをしたり、突発的な行動等に対する偏見が未だ皆無ではない中、知的障害のある人が輝く姿を披露し、偏見をなくし、受け入れあい、共存する社会を構築することに寄与できた。また、頑張った勇気と努力を讃えられたことにより、知的障害のある人が希望を持ち、さらなる努力に繋げることに微力ながらも貢献できた。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	818,110 円		
事業執行額	818,110 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野阪 幸男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	簡易型テントの寄贈		
実施日	2019年10月9日	↑継続事業の場合	年
実施場所	奈良市消防署		
協力団体			
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 25 % 市民 名 その他 消防団員多数		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	日々地域防災活動を担っている消防署へ、地域における防災活動に寄与することを目的とし、奈良市西部地域を管轄する西消防署、富雄分署、北消防署に配備して頂けるようワンタッチ式大型イーザーアップテント3張りを寄贈した。		
事業結果	奈良市消防署より『地域活動での消防イベント、災害現場活動時の現場指揮本部や地域防災力の強化のため、防災訓練等で活用させていただいています。』との報告を受けており、有意義な活動であったと考えております。		
新聞、TV等での報道	奈良市ホームページ https://www.city.nara.lg.jp/site/shobo-kyukyu/10933.html に掲載		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	400,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高野 治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

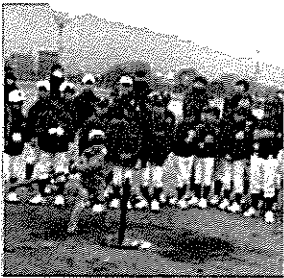
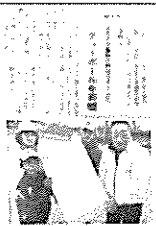
事業名	おもたせ昼ごはん		
実施日	4月7日から5月1日までの平日18日間	↑継続事業の場合	年
実施場所	大宮こども農園		
協力団体	大宮地区社会福祉協議会		
参加人数	会員 25	会員参加率 38.5 %	延べ105名
	市民 3150 名(延べ人数)		
	その他 大宮地区社会福祉協議会 延べ180名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：新型コロナウイルス感染症による休校に対し、3月より子ども達に弁当の配布を続けている。大宮地区社会福祉協議会に資金及び人的支援を行う。我々の取り組みを、チラシの配布や、配布場所での看板掲示により広報する。 内容：18日間にわたる弁当代金の支給、及び子ども達の交通安全確保。		
事業結果	54通に及ぶ感謝の手紙をいただきました。そのうちの1通を抜粋します。それでお察してください。 「息の詰まる生活の中、昼ごはんをいただきに行き、挨拶をして御礼を言って・・・という人との関わりが何よりも有り難く感じます。お友達とすれ違うときに挨拶するだけでも気持ちがホッとします。地域の皆さんが応援して下さいと思うととても心強く、辛い中でも頑張ろうと思えます。心から感謝しています。小1女兒の母より」		
新聞、TV等での報道	4大紙と奈良新聞に掲載 ロータリーの友7月号ロータリーアットワーク写真編トップに掲載決定		
事業予算	728,000 円		
事業執行額	658,590 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 今村美智子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

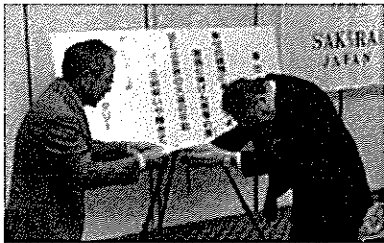
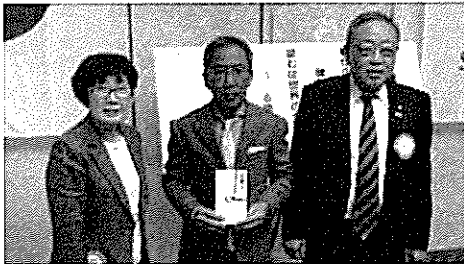
事業名	桜井市芝運動公園グランド周辺の清掃活動		
実施日	2019年12月22日(日)	↑継続事業の場合	5年
実施場所	桜井市芝運動公園グランド周辺		
協力団体	桜井市軟式野球連盟		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他 桜井市軟式野球連盟所属の学童軟式野球チーム(8チーム)と保護者の方200名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブのティーボール寄贈式と体験会終了後、桜井ロータリー杯を開催している桜井市芝運動公園グランド周辺の清掃活動を桜井軟式野球連盟所属の学童とその家族の方々で行う。学童・保護者の方々と共に清掃活動を行うことにより、ロータリーの奉仕活動に対する認識を深めていただく。		
事業結果	多くの学童、保護者の方々と共に溝の泥上・空き缶やプラスチックゴミ・落ち葉・たばこの吸い殻等拾い集めるなど協力しグランド周辺の清掃活動を行うことができた。共に活動することによりロータリークラブの認知度も高まったのではないだろうか。   		
新聞、TV等での報道	奈良新聞に掲載 		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 今村美智子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

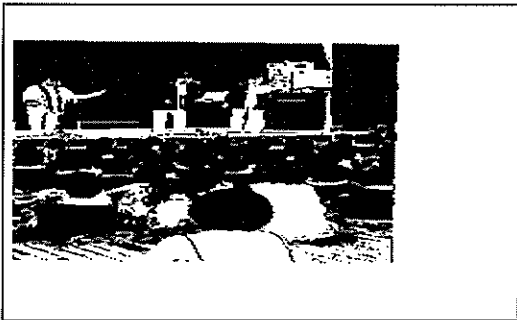
事業名	桜井市立図書館への図書寄贈（桜井ロータリーコーナーの充実）		
実施日			↑継続事業の場合 11 年
実施場所	榎原観光ホテル（桜井R C 例会場）		
協力団体	自主事業		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 93 % 市民 名 その他 桜井市立図書館 館長 小室 茂夫 氏		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子どもたちの読書離れが進んでいる状況下、地域の子どもたちがいろいろな本に興味関心を持ち、読書を楽しみ慣れ親しんでほしいという願いから、青少年向け図書の寄贈活動を行いました。		
事業結果	11月13日（水）の例会に桜井市立図書館 館長 小室 茂夫 氏 においでいただき、贈呈式をおこなった。そのあと、小室館長様より「2018年度 桜井市立図書館の統計と活動」と題して卓話をしていただいた。桜井ロータリーコーナーの図書は多くが貸し出されており、寄贈した図書に子どもたちが興味関心をもち楽しんで読んでいることがうかがわれた。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 佐藤 一恵

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

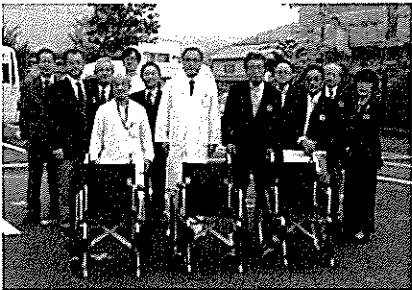
事業名	子供の心を育てる「昔ばなし読み聞かせ会」と絵本の寄贈		
実施日	令和元年11月25日・11月27日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	平群町平群北幼稚園、三郷町愛の園幼稚園		
協力団体	泉の会、チャイルド社		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 30 % 市民 5 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	情感溢れる語りで聴衆に感動を与え、読む楽しさを知る成長過程において知識教養が広がり、困難なことにも立ち向かう勇気も養え、スマートホン等、インターネットからの情報だけではなれない、心豊かな人に育つという事に繋がる。		
事業結果	情感たっぷり演じ、年長園児約310名は熱心に物語の世界に引き込まれ、2園の園児、先生方に大好評。  		
新聞、TV等での報道	奈良新聞 ・ ホームページ ・ フェイスブック		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	500,880 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 南 明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	車椅子寄贈		
実施日	2019年10月27日 (日)	↑ 継続事業の場合	5 年
実施場所	社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院		
協力団体	社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院		
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 25 % 市民 300 名 その他 さくら幼稚園児 80名 (応援パレード)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年度に引き続き、済生会中和病院へ車椅子寄贈 (3台) (前回までの累計24台)		
事業結果	今年度も、予算的な事情で3台になってしまいましたが、当日は、「健康フェア」という催しの中での寄贈式の為、多くの観衆 (幼稚園児、保護者、一般市民) に見守られ行う事ができた。  		
新聞、TV等での報道	健康フェアニュース (病院内宣伝広報誌)		
事業予算	114,000 円		
事業執行額	114,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村 吉孝

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血奉仕事業		
実施日	9月10日 4月24日	↑継続事業の場合	20 年
実施場所	王寺駅北側広場		
協力団体	日赤有功会		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 81 % 市民 70 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	献血事業では受付の案内から献血場所周辺を往来する人々に対し、呼びかけとティッシュを渡しなが 献血 を呼びかけた。献血者に粗品の提供をいたしました。 4月は粗品タオルの提供のみ		
事業結果	たくさんの方に献血していただいた。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長
氏 名 : 瀧本栄一
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会委員長

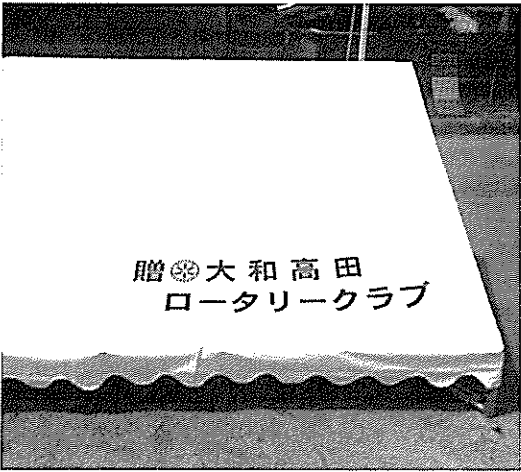
事業名	女優たちによる朗読劇「夏の雲は忘れない ヒロシマ・ナガサキ1945年」小学生平和学習鑑賞		
実施日	2019年7月20日	↑継続事業の場合 年	
実施場所	奈良県産業会館 大ホール		
協力団体	主催：夏の会 奈良支部 後援：大和高田市教育委員会、香芝市教育委員会、葛城市教育委員会、広陵町教育委員会		
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 32 % 市民 712 名 その他 小学生と保護者 (55名)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ヒロシマ・ナガサキに落とされた原爆によって父母を亡くした子供、子供を亡くした両親の書き残した手記を女優たちが朗読され、特別な大道具、小道具はありませんが背景には映像が映し出され、音楽、効果音、照明によって構成されている劇です。その劇を地域の次世代を担う子どもたちに鑑賞してもらう事により、平和への祈りと希望を伝える平和学習を目的としています。 		
事業結果	戦争を知らない子供たちにとって、戦争の怖さ、原爆の酷さを実感することができ、命の尊さを改めて考える貴重な機会になったと思います。また子供達には、「二度と戦争を起こさない」という事に気づいてもらったと同時に、平和のバトンをしっかりと受け継いだと思います。 		
新聞、TV等での報道	BS1スペシャル「女優たちの終わらない夏・終われない夏」として放映されました。 放送日：2019年11月10日		
事業予算	円		
事業執行額	188,624 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 瀧本栄一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会委員長

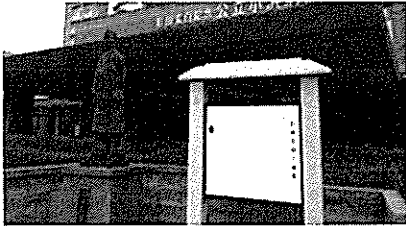
事業名	小学校への集合テント寄贈事業		
実施日	2019年8月6日	↑継続事業の場合	年
実施場所	大和高田ロータリークラブ例会場		
協力団体	なし		
参加人数	会員 79 名 →→ 会員参加率 83 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	安心して暮らす事ができる地域社会・環境を育むことを目指す社会奉仕の人間尊重活動の一環として、近年地球温暖化により年々に気温が上昇している中、教育環境を良くして次世代を担う子どもたちに、将来活躍できる人材が安全に育って欲しいとの思いを込めて、集合テントを小学校に寄贈させていただきます。 寄贈された集合テントは運動会など学校での各種行事、又は非常事態時や災害時の備品として有効に利用される事を期待しております		
事業結果	当クラブ所在地域の北葛城郡広陵町内小学校5校に寄贈させて頂き、例会当日に山村広陵町長をお招きし、贈呈式並びに卓話をして頂きました。山村町長様からは、小学校行事における児童への熱中症対策、災害発生時の避難所でのテントの活用させて頂きますと、感謝のお言葉を頂き本事業の目的を達したと思います。 		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	円		
事業執行額	835,920 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職: 社会奉仕委員長

氏名: 大橋 正和

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	スマホマップを活用した外国人の医療機関へのアクセス改善プロジェクト		
実施日	2019年7月15日 ～ 2019年12月31日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	インターネット上		
協力団体	なし		
参加人数	会員 43 名 → 会員参加 100 % 市民 10 名 その他 なし		
事業分野	社会奉仕・外国人支援・医療		
事業目的及び事業内容	(2019年末時点においては) オリンピック開催を目前に控え、加えて政府の「在留資格の見直し」の方針をうけ、訪日外国人の増加や国内での就業がますます加速しつつある。多くの観光地やビジネス拠点がある2650地区においてはより一層の外国人増加が見込まれている。我が国の情報インフラが外国人受け入れ準備ができていないか言わば「外国人目線での総点検」が必要な時が来ている。今日ではスマートフォンのGPS情報を活用した地図サービスは広く普及し極めて公共性が高い情報インフラとなっている。日本語は象形文字由来であり、大多数の外国人は読み書きが困難であるため地図情報が日本語表記だけでは不十分である現状では外国語モードでも多くの情報が日本語のままであったり、外国語モードでの情報精度が低いケースが多い。当クラブ会員、家族、従業員が協力し、外国人がスマホマップを用いて医療施設へスムーズにアクセスできるよう、医療施設のスマホ地図登録情報の改善を行う。当クラブが本活動で習得する知識や経験を基に広報資料をつくり他のロータリアンや一般の方々にも「外国人目線での総点検」の必要性を呼び掛けたい。		
事業結果	医療機関の施設名や診療科目のチェックおよび、それに関するGoogleへのリクエストはおおむね計画どおり実施出来た。ただし、実際に反映されたかどうかに関しては、Googleの裁量となっていること、またその基準に関しても公表されているものではないため、当クラブではどうにもならない部分もあった。 当該活動結果がおおむね順調だったため、その活動を他クラブに広げていく予定であったが、COVID-19の影響により他クラブで例会がほとんど実施されなくなった事、また例会以外の場においても顔を合わせての活動や県境を跨ぐ移動の自粛が国より要請されたため、当該計画は中止した。		
修正の一例 →	 Sugita Genpaku Memorial Obama Municipal Hospital 杉田玄白記念公立小浜病院	 JCHO Kyoto Kuramaguchi Medical Center 京都鞍馬口医療センター	
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	600,000 円		
事業執行額	0 円		

国際ロータリー第 2650 地区
2019-20 年度社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	河本 英典 (大津 RC)
委員長	影近 義之 (京都東 RC)
副委員長	竹内 順子 (福井フェニックス RC)
副委員長	大島 國裕 (奈良 RC)
委員	岩井 美晴 (京都南 RC)
委員	岩崎 新 (福井 RC)
委員	宮倉 靖幸 (五條 RC)
委員	木村 武史 (大津東 RC)
委員	桐木 孝和 (京都洛西 RC)
委員	辻川 作男 (長浜東 RC)
委員	市原 洋晴 (宇治 RC)
委員	故上田両四郎 (京都北 RC)
委員	奥村 隆司 (生駒 RC)